

平成30年度

—地球環境を守る大阪府民のローカルアジェンダ21—

# 豊かな環境づくり大阪行動計画

平成30年9月

豊かな環境づくり大阪府民会議

## はじめに

### ～ 計画の背景と構成 ～

1992年（平成4年）6月に、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで「環境と開発に関する国連会議（地球サミット）」が開催され、人類が21世紀に向けて持続可能な発展をめざす行動計画である「アジェンダ21」が採択されました。その中では、各地方自治体において、当該地域住民が主体の地球環境保全に向けた行動計画である「ローカルアジェンダ21」の策定が求められています。

大阪府では「人のこころがかよいあう豊かな環境の保全と創造」をめざして、平成6年3月に「大阪府環境基本条例」を制定するとともに、同年11月に「豊かな環境づくり大阪府民会議」を発足いたしました。

府民会議では、平成7年6月に「地球環境保全行動指針—身近な環境 愛する心と行動が地球環境を守る」を策定するとともに、平成8年6月には、実践活動を具体的に推進するため、「豊かな環境づくり大阪行動計画—地球環境を守る大阪府民のローカルアジェンダ21—」を策定しました。この「行動計画」では、府民会議構成団体の具体的な実践活動を体系化するとともに、情報交流や活動を奨励・支援する事業を盛り込み、年度毎の計画の点検・見直しを行っています。

行動計画においては、「低炭素社会への転換」、「循環型社会の構築」、「自然と調和したまちづくり」の3つを共通テーマに掲げて、豊かな環境づくりを進めてまいります。

また、共通テーマに基づき府民会議が主体となって取り組む重点行動のテーマに「省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた取組みの推進」を掲げており、家庭や学校、職場における省エネルギーに向けた取組みの推進に努めてまいります。

平成30年度は、環境活動に取り組む学生団体同士のネットワークを構築するなど、若い世代の環境活動を推進するとともに、環境デジタルポスターを広く公募し、表彰作品を活用することを通じて環境活動の普及啓発につなげてまいります。

さらに、府民会議の各構成団体においても、3つの共通テーマに沿って、33の重点行動の中から各構成団体が自主的に選択した取組みを実施してまいります。

# 目 次

## 【本 編】

### 第1章 基本理念・目標

- 1 平成30年度の府民会議の活動方針について . . . . . 1

### 第2章 実践活動

- 1 平成30年度の府民会議主体の実践活動 . . . . . 3
- 2 平成29年度の府民会議主体の活動の報告 . . . . . 6
- 3 府民会議構成団体の計画一覧 . . . . . 12

## 【資料編】

- 大阪府及び市町村の環境保全に係る取組状況 . . . . . 19
- 豊かな環境づくり大阪府民会議規約 . . . . . 33
- 豊かな環境づくり大阪府民会議委員名簿 . . . . . 34
- 豊かな環境づくり大阪府民会議構成団体の連絡先 . . . . . 36
- 豊かな環境づくり大阪府民会議の活動経過 . . . . . 38

# 【本編】

# 第1章 基本理念・目標

## 1 平成30年度の府民会議の活動方針について

都市・生活型公害や地球環境問題など、社会経済システムやライフスタイルに起因する今日の環境問題を解決するためには、府民、事業者、行政がそれぞれの立場に応じて豊かな環境の保全と創造に資する自主的な活動に主体的に取り組むことが重要となっています。

このため、豊かな環境づくり大阪府民会議では、年度ごとに行動計画を策定して、豊かな環境づくりに向けた行動を方向づけるとともに、①調整・連携する、②意見交換する、③創造する、といった「3つのC」（※下記参照）の役割を担うことにより、各主体の自覚による豊かな環境づくりに向けた行動が定着した社会の実現を目指しています。

※「3つのC」とは

C o o r d i n a t e	調整・連携する
C o m m u n i c a t e	意見交換する
C r e a t e	創造する

また、豊かな環境づくり大阪府民会議では、環境問題などの解決に向けて、構成団体が共通認識のもとに、効果的に取組を進めていくため、特に取り組む課題として“共通テーマ”を掲げ、その共通テーマの実現に向けた具体的な行動として、府民会議構成団体が協働して取り組む“重点行動”を設定しています。

“共通テーマ”は、基本理念に基づいて、①環境をめぐる社会的状況から行動を起こしていく必要性、緊急性が認められるもの、②行動の輪を府民、事業者に広げていくことが求められるもの、③府民会議の構成団体が共通認識のもとに具体的な行動を独自におこしていくことが可能なもの、という3つの観点から設定しています。

そして、共通テーマの実現に向けた具体的な取組みとして、“重点行動”（33項目）を設定し、府民会議構成団体が率先して取り組むとともに、広く府民に対して啓発普及を図っています。

また、府民会議が主体となって取り組んだ場合に効果が大きいと思われるものに焦点をあて、「府民会議が主体となって取り組む重点行動」として関連する事業を展開しています。

## 豊かな環境づくり大阪行動宣言

—地球環境保全行動指針に基づき、豊かな環境づくりに向けて行動を起こすことを宣言します。—

身近な環境を歩いて、見て、感じ、私たちの環境がどのようなものであればよいのかを考え、自らの日々の活動との関わりを見つめて、行動目標を定めます。

豊かな環境づくりに向けた行動目標の実現を目指し、具体的な実践活動に取り組むとともに、行動の輪を府民、事業者に広げていきます。

行動した結果を点検するとともに、情報交流や環境学習などを通じて、豊かな環境づくりに向けた行動がより創意工夫に富んだものに改善されるよう努めます。

### 基本理念

**環境に配慮した暮らし・事業活動**  
大阪における高度な経済活動・都市活動は、地域の環境はもとより、地球環境に対しても重大な影響を与えています。  
私たちの日常の生活様式や事業活動が、環境に影響を与えていることを十分認識し、資源・エネルギーの消費を抑制するとともに、循環的な利用の徹底等によって、環境への負荷を低減するため、行動します。

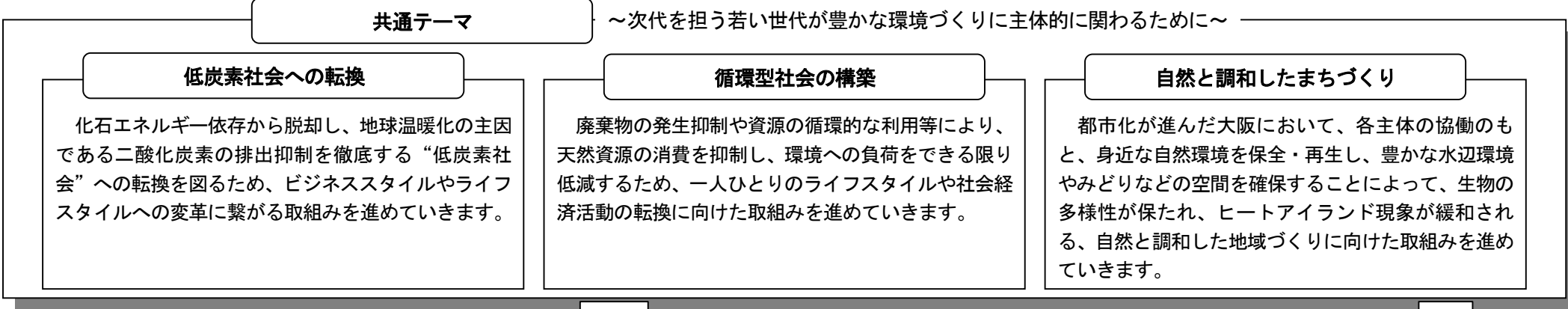
**自然と共生する社会づくり**  
自然は、生態系の保全、都市の気候緩和、憩い・やすらぎの場の提供など、様々な恵みを私たちに与えてくれています。  
自然の一員である私たちは、自らの命・生活・心によりどころである自然を地球的な視野にたって守り育て、自然と人が共生する社会づくりに向けて、行動します。

**ゆとりと潤いのある美しいまちづくり**  
大阪では、新たな交流の時代を迎えて、生活環境の質を高め、世界都市にふさわしい魅力と個性、風格を備えたまちづくりが求められています。  
豊かで潤いのある緑や水辺の空間を確保し、美しい景観を創造するとともに、歴史的・文化的遺産が保全・活用された大阪らしい文化の香りあふれるまちを形成するため、行動します。

**豊かな環境を育む人づくり**

一人ひとりが人間と環境とのかかわりについて理解を深め、環境に配慮した生活や責任ある行動をとり、社会構造を環境に配慮した持続可能なものへと変革していくことが求められています。

次代を担う若い世代の皆さんが豊かな環境づくりに主体的にかかわることができる能力や態度を育成するために行動します。



### 府民会議構成団体に取り組む33の重点行動

- I グリーン購入の推進**
  - 1 エコマーク商品や大阪府認定リサイクル製品など環境にやさしい商品優先的に購入する。
  - 2 トレイ容器を使用しない商品や詰め替え商品、はかり売り商品などを選ぶ。
  - 3 買い物にはマイバックを携帯し、レジ袋を受け取らない。
  - 4 職場などで使用する事務用品等のグリーン購入を徹底する。
  - 5 環境にやさしい商品の開発、販売や環境ラベリングの表示を促進する。
  - 6 輸送に伴う環境負荷の軽減等に寄与する地産地消の推進に取り組む。  
(例. 府内産農林水産物をはじめとした大阪産(もん)の購入)
- II 3Rの推進**
  - 7 簡易包装の徹底やフリーマーケット、リサイクルショップなどの利用により、3Rを推進する。
  - 8 分別を徹底し、集団回収や店頭回収、市町村の分別収集に協力する。
  - 9 使用済み家電の適正なリサイクルに取り組む。
  - 10 職場での紙の使用量削減やリサイクルに取り組む。
  - 11 イベントの実施にあたってはごみの排出を抑制し、ごみの持ち帰り、分別等を徹底する。
  - 12 食品の期限表示や正しい保存方法及び適量を調理することの理解促進等により食品ロスを削減する。
- III 家庭や学校・職場での省エネ・創エネの推進**
  - 13 家庭や学校・職場での照明やOA機器等のこまめなスイッチオフを徹底する。
  - 14 使用していない電気製品は主電源を切り、待機電力の消費量を減らす。
  - 15 シャワー時間の短縮、テレビ視聴時間の削減など、節水・節電を意識して、使用時間の見直しを行う。
  - 16 冷暖房や冷蔵庫の温度やテレビの輝度などのエネルギー消費機器の設定が、適正になっているか確認する。
  - 17 電化製品や照明器具、給湯器等の買い替え時には省エネ性能の高い製品を選択する。
  - 18 建物への太陽光発電等の再エネ設備の導入や、断熱材や複層ガラス等による高断熱化を進める。

**【実施方法】**

  - ①府民会議各構成団体は重点行動メニューの中から実施する行動を1つないし複数選択し、それに基づく取組みを決め、構成員にも取組みを呼びかけます。
  - ②後日、府民会議全体での実施状況を把握します。
- IV 環境に配慮した自動車利用の推進**
  - 19 公共交通機関や自転車・徒歩を利用し、不要不急の自動車使用を自粛する。
  - 20 ふんわりアクセル発進、減速時の早めのアクセルオフ、アイドリングストップ、車両の点検・整備等のエコドライブを徹底する。
  - 21 車の新規購入及び買い替え時には電気自動車やハイブリッド自動車等の環境に配慮した車(エコカー)を購入する。
  - 22 イベントの実施にあたっては、公共交通機関を優先した来場経路の確保に努める。
- V 自然環境の保全とふれあいの推進**
  - 23 身近な自然を見つめなおして、自然の大切さを考える。
  - 24 野鳥や植物などの観察会等を通じ、自然とふれあう機会を増やす。
  - 25 森林や里山などの自然保全活動に取り組む。
  - 26 河川や海岸の美化・清掃活動などへ積極的に参加する。
  - 27 自然の中で行う行事や活動では不必要な草木の採取や自然を破壊しないことを徹底する。
  - 28 農林漁業体験等を通じ、いのちを育む農空間や海の重要性を考える。
- VI 緑化の推進**
  - 29 花や草木の栽培、生垣の設置など身近な場所での緑化に取り組む。
  - 30 地域の緑化や植樹活動等に積極的に参加する。
  - 31 建物・工場などの敷地内や屋上、壁面の緑化に取り組む。
  - 32 地域の在来種を活用した緑化に取り組む。
  - 33 多くの人の目に触れ、快適に歩ける緑陰を創る。

### 府民会議が協働して取り組む重点行動

**「省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた取組みの推進」**  
※特に若い世代の方々に環境活動に参加してもらえよう、家庭や学校、職場における取組みを推進します。

### 府民会議が協働して取り組む実践活動

### 構成団体の活動

## 第2章 実践活動

### 1 平成30年度の府民会議主体の実践活動

#### (1)府民会議が実施する事業

豊かな環境づくり大阪行動計画において掲げる府民会議が主体となって取り組む重点行動「省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた取組みの推進(※特に若い世代の方々に環境活動に参画してもらえるよう、家庭や学校、職場における取組みを推進します)」に関する事業を中心に、平成30年度は下記の実践活動事業を実施します。

#### ○「おおさか環境デジタルポスターコンテスト」

公共スペースや民間のデジタルサイネージ等で活用できるデジタルポスターを府民会議構成団体の会員をはじめ広く府民一般から公募します。表彰作品は、府内の公共スペースや民間の商業施設等での掲示や、府民会議構成団体による定期刊行誌等に活用する事で啓発につながります。また、優れた作品を応募した方への表彰式も開催します。

【募集期間】平成30年6月～平成30年9月

【選考期間】第1次審査 平成30年9月～10月、最終審査 平成30年11月

【表彰式】平成31年1月頃

【平成29年度実績】応募作品数:173件(ビジョン部門:123作品、サイネージ部門:50件)

#### ○「学生エコチャレンジミーティング」

大学等で環境活動に取り組む学生団体をはじめ、環境活動をキーワードに集まった様々な大学に所属する学生同士の交流や、府民会議構成団体やその構成員との協働活動の創出を図るため、環境をテーマにしたワークショップを開催します。学生団体同士のネットワーク構築や、行政・事業者・府民団体が抱える課題に応じた学生独自の視点による企画案の創出の契機とします。

【開催日】平成30年12月上中旬

【平成29年度実績】参加者数:40名(学生28名、関係者:12名)

参加団体:4大学、4団体(府民会議構成団体)、その他1団体(民間事業者)

#### ○「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施

日常の買い物において誰もが身近に行えるグリーン購入の実践を通じて、府民・事業者等が環境の関わりを深く認識し、環境に配慮した生活・経済活動を実践する契機とすることを目的に、国や各都道府県と共同して毎年10月に実施するもので、府民会議構成団体の協力を得ながら、より多くの業種・店舗に参加を呼びかけて実施するものとします。

【実施期間】平成30年10月1日～10月31日

【平成29年度実績】期間:平成29年10月1日～10月31日、参加店舗数:480店舗

#### ○「府民会議のホームページ“かんきょう交流Room”の運営」

インターネットを活用して、府民会議事業をPRするため、府民会議のホームページを運営します。

【時期】通年

【平成29年度実績】

全ページの合計閲覧数(4月～1月) 78,442件(月平均7,844件) 昨年度比 144%

⑳65,140件(月平均5,428件)

㉑56,240件(月平均4,686件)

## (2) 各種キャンペーンへの参加等

平成 30 年度も、府民会議構成団体に対して様々なキャンペーン等への参加を促します。

### ○ 「夏季の適正冷房と軽装勤務」の取組みへの参加

関西広域連合の提唱のもと、夏季において事務所・会議室の適正冷房(28℃)の徹底や、軽装の奨励などにより、省エネの一層の推進を通じて地球温暖化防止を図ることを目的とするもので、国においても平成17年度から「クールビズ」として同様の取組みを推進しているものです。府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対して取組みへの積極的な参加を促します。

【期間】平成 30 年 5 月 1 日～10 月 31 日(平成 29 年度に同じ)

【平成 29 年度実績】実施期間:平成 29 年 5 月1日～10 月 31 日(平成 28 年度に同じ)

### ○ 「冬季の適正暖房と省エネ家電の買い替え等の省エネ行動の選択」の取組みへの参加

関西広域連合の提唱のもと、冬季において事務所・会議室の適正暖房(20℃)の徹底や、暖かい服装で体感温度を上げるなどにより、特にエネルギー消費量が増加する冬季において、定着してきた省エネ取組を引き続き行います。国においても平成 17 年度から「ウォームビズ」として同様の取組みを推進しているものです。府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対して取組みへの積極的な参加を促します。

【期間】平成 30 年 12 月 1 日～平成31年3月 31 日(平成 29 年度に同じ)

【平成29年度実績】実施期間:平成 29 年 12 月1日～平成 30 年3月 31 日(平成 28 年度に同じ)

### ○ 環境省の呼びかけによるキャンペーンへの参加

#### ◇ 「COOL CHOICE」への賛同

世界に先駆けて低炭素社会を構築するために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを積極的に選択することに焦点を当てて、政府・産業界・労働界・自治体・NPO 等が連携して、広く国民に呼びかける国民運動「COOL CHOICE ～未来のために、いま選ぼう。～」に賛同し、構成団体の会員等に対して本運動への積極的な参加を促します。

#### ◇ ライトダウンキャンペーンへの参加

日常生活の中で温暖化対策を実践する動機付けとするため、ライトアップ施設、家庭や職場の電気を消すように呼びかけるキャンペーンで、毎年、夏至(ブラックイルミネーション)と七夕(クールアースデー)を中心に実施しているものです。府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対してキャンペーンへの積極的な参加を促します。

【期間】平成 30 年 6 月 21 日～7 月 7 日

【平成 29 年度実績】実施期間:平成 29 年 6 月 21 日～7 月 7 日

### ○ 「グリーン購入セミナー」への参加

グリーン購入の促進を啓発するために、大阪グリーン購入ネットワーク(大阪GPN)が開催する「グリーン購入セミナー」において、府民会議や構成団体の活動を紹介するとともに、グリーン購入についての理解を深めてもらうため、府民会議のネットワークを生かして広く参加者を募ります。会場では、府民会議の実践活動を紹介するパネル展示を行います。



○ ストップ地球温暖化デーや各種イベントへの参加等

毎月16日の「ストップ地球温暖化デー」や、地球温暖化防止対策や省エネ行動の実践等に関するその他の各種イベントへの参加を通じて、府民会議構成団体の活動の活発化や協働取組みを促進します。

- ・活動発表の場の創出などにより、構成団体をはじめ環境交流パートナーシップ登録団体、大阪府地球温暖化防止活動推進員、こどもエコクラブ等による参加・交流を促進します。
- ・構成団体等と連携し、それぞれの活動に資するセミナー等を開催します。

(3) 大阪府が実施する各種事業への協力




○ 「おおさか環境賞」への協力

自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでいる個人・団体・事業者に対し、その活動を顕彰する「おおさか環境賞」に協力します。




## 2 平成29年度の府民会議主体の活動の報告

### (1)府民会議が実施した事業

#### ア「おおさか環境デジタルポスターコンテスト」事業の実施

実施日	募集:平成29年9月1日～11月10日 表彰:平成30年2月24日(於:大阪府公館) ※豊かな環境づくり大阪府民会議総会にて開催
内容・実績等	<p>豊かな地球環境を守るため行動する「私からのメッセージ」をテーマとして、公共施設や民間施設の大型ビジョンやサイネージ等で活用できるデジタルポスターデザインを公募し、大阪府域で広く展開することで環境に対する意識の啓発を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成団体の会員をはじめ広く一般の府民等から作品を募集しました。</li> <li>・大阪ミュージアム「いいデザイン100プロジェクト」と協催し、多くのクリエイターやデザイナーたちへの応募勧奨を行いました。</li> <li>・作品の利活用促進、応募の勧奨、事業周知の拡大を図るため、協賛企業を募集しました。</li> <li>・応募があった173点の作品の中から、入賞作品15点および団体賞4団体を決定し、表彰式を開催しました。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div data-bbox="732 831 1195 1084" style="text-align: center;"> <p>トイレのフタを 閉めただけ？</p> <p>いいえ、立派な 省エネです。</p>  </div>  </div>


#### イ「環境キッズファミリー交流フェスタ」事業の実施

実施日	平成29年11月5日
場所	さきしまコスモタワー(大阪府咲州庁舎)1階
内容・実績等	<p>自主的かつ積極的に環境活動に取り組む子ども達(こどもエコクラブ)の活動を奨励する活動発表交流会に加えて、親子で楽しく身近な環境を学べる参加・体験型の環境学習イベントを開催し、多くの府民が環境活動へ参加するきっかけとなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府内のこどもエコクラブ登録団体(4団体)と環境活動に取り組む団体(1団体)による交流発表会を開催しました。</li> <li>・こどもエコクラブ登録団体による壁紙新聞をパネル展示しました。</li> <li>・府民会議構成団体から来場者向けの団体PRブースを出展しました。(3団体)</li> <li>・大阪府や府内の環境NPO等による参加・体験型の環境学習ブースを設けました。(16団体)</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>

### ウ 「発掘！おおさかエコ事典(大学編)」の実施

実施日	募集時期: 随時 ホームページ掲載: 応募があり次第随時																		
内容・実績等	<p>大阪府内において、積極的な創意工夫により行われている省エネ、省資源又は自然環境保全の取組みを募集し、その取組みを取りまとめ『おおさかエコ事典レポート』として府民会議ホームページで広く府民に紹介し、取組みを広めます。</p> <p>大学編として、大阪府内の「大学」におけるゼミ又はサークルの取組みを対象とし、学生の環境活動を発信して、多くの同世代の若者への環境活動につなげていきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府内において、積極的な創意工夫により行われている省エネ、省資源又は自然環境保全の取組みを募集しました。</li> <li>・応募のあった取組みを取りまとめ『おおさかエコ事典レポート』として府民会議ホームページで広く府民に紹介します。</li> </ul> <p>(参照) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/ecojiten-univ.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/ecojiten-univ.html</a>                  &lt;H30年3月末 応募団体&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>E~(え~)きゃんぱすの会</td> <td>大阪府立大学</td> <td>エコ推進プロジェクト</td> <td>大阪産業大学</td> </tr> <tr> <td>環境部エコロ助</td> <td>大阪府立大学</td> <td>里環境の会 OPU</td> <td>大阪府立大学</td> </tr> <tr> <td>菜の花プロジェクト</td> <td>大阪産業大学</td> <td>エコシビル部</td> <td>摂南大学</td> </tr> <tr> <td>経営学部 水野ゼミナール</td> <td>追手門学院大学</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			E~(え~)きゃんぱすの会	大阪府立大学	エコ推進プロジェクト	大阪産業大学	環境部エコロ助	大阪府立大学	里環境の会 OPU	大阪府立大学	菜の花プロジェクト	大阪産業大学	エコシビル部	摂南大学	経営学部 水野ゼミナール	追手門学院大学		
E~(え~)きゃんぱすの会	大阪府立大学	エコ推進プロジェクト	大阪産業大学																
環境部エコロ助	大阪府立大学	里環境の会 OPU	大阪府立大学																
菜の花プロジェクト	大阪産業大学	エコシビル部	摂南大学																
経営学部 水野ゼミナール	追手門学院大学																		

### エ 「学生による環境ワークショップ」(学生エコチャレンジミーティング)の実施

実施日	平成 29 年 12 月 9 日		
場所	富士ビル 5 階 (大阪府大阪市北区梅田 2-1-18)		
内容・実績等	<p>「発掘！おおさかエコ事典(大学編)」応募団体をはじめとした学生団体と府民会議構成団体やその傘下団体等との連携を通じた多彩な協働活動の創出を実現するため、昨年度に引き続き学生団体同士の交流機会を設けるとともに、今年度は新たに府民会議構成団体との意見交流を行う事で、新たな取組みの創出に向けた契機としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生団体同士の活動内容の共有</li> <li>・府民会議構成団体との意見交流</li> </ul>		
			

### オ 「環境にやさしい買い物キャンペーン」の実施

実施日	平成 29 年 10 月 1 日～10 月 31 日		
内容・実績等	<p>日常の買い物において誰もが身近に行えるグリーン購入の実践を通じて、府民や事業者等が環境との関わりを深く認識し、環境に配慮した生活や経済活動を実践するための契機とすることを目的に、国や各都道府県と協働してキャンペーンを実施しました。</p> <p>府民会議構成団体の協力を得ながら、より多くの店舗・業種に参加を呼びかけ、府内の事業者(参加各店舗)等に対し、特に次の取組みについて働きかけました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーンポスター等の掲示による消費者への啓発</li> <li>・「環境に配慮した商品」の販売や、簡易包装の実施、買い物袋持参の奨励 など</li> </ul> <p>(参照) <a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/kaimono.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/kaimono.html</a></p>		

カ 府民会議のホームページ「かんきょう交流Room」の運営

実施日	通年
内容・実績等	<p>インターネットを活用して、府民会議や構成団体の活動を府民等に対して広報するため、府民会議独自のホームページ「かんきょう交流Room」を運営しました。</p> <p>・「豊かな環境づくり大阪行動計画」の掲載や、「おおさか環境デジタルポスターコンテスト」事業の周知など、府民会議の独自事業について紹介しました。</p> <p>(参照)<a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/index.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/index.html</a></p>

(2) 各種キャンペーンへの参加等

ア 「夏季の適正冷房と軽装勤務」の取組みへの参加


実施日	平成 29 年 5 月 1 日～10 月 31 日
内容・実績等	<p>関西広域連合の提唱のもと、事務所・会議室の適正冷房(28℃)の徹底や、軽装の奨励などにより、省エネの一層の推進を通じて地球温暖化防止を図ることを目的に実施される取組みに参加しました。</p> <p>・適正冷房の徹底や軽装の奨励について、府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対して取組みへの積極的な参加を促しました。</p>

イ 「ライトダウンキャンペーン」・「ウォームビズ」の取組みへの参加

実施日	<p>ライトダウン:平成 29 年 6 月 21 日～7 月 7 日</p> <p>ウォームビズ:平成 29 年 11 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日</p>
内容・実績等	<p>環境省の提唱のもと、日頃いかに照明を使用しているかを実感し、地球温暖化対策の実践の動機付けとしてもらうため、ライトアップ施設や家庭・職場の照明を消すように「ライトダウンキャンペーン」呼びかけました。</p> <p>また、冬季において、厚着の奨励などにより、事務所や会議室の適正暖房(自治体19℃、民間20℃)を徹底し、省エネの一層の推進を通じて地球温暖化防止を図ることを目的に実施される「ウォームビズ」に取組みました。</p> <p>&lt;ライトダウン&gt;</p> <p>・キャンペーンへの参加(環境省の専用サイトで登録)について、府民会議構成団体への周知を図り、積極的な登録を促しました。</p> <p>&lt;ウォームビズ&gt;</p> <p>・適正暖房の徹底について、府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対して取組みへの積極的な参加を促しました。</p>



### ウ 「COOL CHOICE」への賛同

実施日	平成 29 年 6 月
内容・実績等	<p>世界に先駆けて低炭素社会を構築するために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを積極的に選択することに焦点を当て、政府・産業界・労働界・自治体・NPO 等が連携して、広く国民に呼びかける国民運動「COOL CHOICE ～未来のために、いま選ぼう。～」に賛同し、構成団体の会員等に対して本運動への積極的な参加を促しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国民運動「COOL CHOICE」について、府民会議構成団体への周知を図り、構成団体の会員等に対して取組みへの積極的な参加を促しました。</li> </ul> 

### エ 「省エネラベルキャンペーン」の周知等

実施日	通年
内容・実績等	<p>省エネ型家電製品の導入を誘導し、家庭におけるCO2排出量を削減するため、商品に添付して省エネ情報をわかりやすく提供する「省エネラベル」を普及させ、消費者に知ってもらうことを目的に、大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会が実施しているキャンペーンの周知等を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民会議構成団体に対し、省エネ家電比較サイト「家電省エネ★くらべ」の周知を図り、積極的な活動を促しました。</li> </ul>

### オ 「グリーン購入セミナー」の周知

実施日	平成 29 年 8 月 29 日(火) 15:30～17:00 (セミナー実施)
内容・実績等	<p>グリーン購入の促進を啓発するため、大阪グリーン購入ネットワーク(大阪GPN)が開催する「大阪グリーン購入ネットワークセミナー」について、グリーン購入への理解を深めてもらうため、府民会議のネットワークを活用して広く参加者を募りました。また、セミナー会場において、府民会議や構成団体の活動を紹介しました。</p> <p>平成 29 年度は、都市の緑化において、「みどり」を取り入れる企業の事例を紹介し、企業がみどりを取り入れるねらい、判断基準について考えるとともに、みどりのまちづくりに向けた展望について考えました。</p> <p>(参考)<a href="http://www.osaka-gpn.jp/static/news_04.php">http://www.osaka-gpn.jp/static/news_04.php</a></p>

### カ 「ストップ地球温暖化デー」や各種イベント等の周知

実施日	随時実施
内容・実績等	<p>毎月16日の「ストップ地球温暖化デー」や、地球温暖化対策や省エネ行動の実践等に関するその他の各種イベントについて周知を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民会議や構成団体主催のイベント等において周知、啓発等を行いました。</li> </ul>

### (3)大阪府が実施する各種事業への協力

#### ア「おおさか環境賞」の実施

<p>実施日</p>	<p>推薦受付:平成 29 年 4 月～5 月、選考:平成 29 年 7 月 27 日、 表彰式:平成 29 年 9 月 11 日</p>
<p>内容・ 実績等</p>	<p>自主的かつ積極的に、他の模範となる環境の保全又は創造に資する活動に取り組んでいる個人、団体、事業者に対し、その活動を賞し奨励することを通じて、豊かな環境づくりに向けた行動の輪を広げることを目的として実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・府民会議の構成団体等が候補者を推薦し、「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会」での選考を経て、大賞、準大賞、奨励賞が授与されます。 また、優れた協働活動には、特別賞として「協働賞」を授与し、パートナーシップの構築による環境保全活動を推奨します。</li> <li>・「大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会」委員には、府民会議の企画委員(学識委員)も就任しています。</li> <li>・平成 29 年度は、以下の方々が受賞され、平成 29 年 9 月 11 日に大阪府本館「正庁の間」において表彰式を行いました。 (参照)<a href="http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/prize.html">http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/prize.html</a></li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="325 801 783 1144">  <p>(府民活動部門の受賞者の皆様)</p> </div> <div data-bbox="807 801 1265 1144">  <p>(事業者活動部門の受賞者の皆様)</p> </div> </div> <p><b>&lt;大賞&gt; 府民活動部門 「天見子ども自然とあそびの教室」実行委員会</b>  <b>【活動名】天見子ども自然とあそびの教室(環境教育次世代育成活動)</b></p> <div style="display: flex;"> <div data-bbox="325 1323 639 1603">  </div> <div data-bbox="659 1335 1401 1659"> <p>天見地区の自然とふれあう事をテーマに、月1回河内長野市内の小学生を対象に自然体験活動を通して環境教育活動を行っておられます。大学生を中心としたリーダーの指導の下、小学生が活動を行い、実行委員や株式会社河内長野ガスのボランティアの皆様がサポートされています。</p> <p>天見地区の豊かな自然を活用し、大学生、企業等様々な主体が関わった活動を通じて、次世代に環境資源を残そうとしている点が高く評価されました。また、詳細に活動を記録していることで、それらの資料を活用した他の活動者への波及効果が期待できます。</p> </div> </div> <p><b>&lt;協働賞&gt; 府民活動部門 河内長野ガス株式会社</b></p> <p>「天見子ども自然とあそびの教室」実行委員会の活動の際に、子ども達の安全を図るため、最寄駅までの送迎や活動中の支援を行っておられます。また、事業への協賛や、HP等でのPRを通じて、活動を支援しておられます。</p> <p>活動に河内長野ガス株式会社が協働することで、地域との連携がより進み、地域からの積極的な協力が得られている点が評価されました。</p>

**<準大賞> 府民活動部門 早稲田摂陵中学校・高等学校生物研究部**

**【活動名】 エネルギーや環境に関する実験（教材）の開発、ならびにそれを用いた教育実践**



ます。

学校での部活動として継続的に活動し、科学的な観点を追求しつつ、独自のコンテンツを開発し、様々な機会を捉え広く社会へのツールの提供を行っている点が高く評価されました。

「ペットボトル・トラス競技」をリサイクルのシンボルとして発明し、「愛・地球博」、「いばらき環境フェア」等での展示によるリサイクルの呼びかけや、「シャボン玉爆鳴器」、「ネオジム磁石の奇跡」等のオリジナル教材開発、実験により、小中学校への出前講座、イベントへのブース出展等の環境教育を実施されています。

**<準大賞> 府民活動部門今米緑地保全会**

**【活動名】 「屋敷林」の保全**

江戸時代に建てられた川中邸の周囲の5000㎡の屋敷林において、林の保全・整備活動や、植生調査を行っておられます。また、屋敷や周囲の林において、地域の子どもも楽しめる「美杜里乃屋」愉会や、屋敷林の保全について学ぶ「みどり塾」の実施による環境教育活動も実施されています。

貴重な地域の環境資源である今米特別緑地保全地区において、地域に根ざした自発的な取り組みとして結束し、保全活動や勉強会等、広く活動を継続している点が高く評価されました。

**<奨励賞> 府民活動部門ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会**

**【活動名】 フクロウの森再生プロジェクト**



土地利用が長期間放置され、荒廃が進んでいた地区において、かつての豊かな里山環境を将来に受け継げるよう、フクロウが棲める自然豊かな里山に戻す活動を行っておられます。また、活動フィールド内で、地区内外の住民や子ども達による植樹体験、筍狩り等の「森づくりイベント」も実施されています。

地域の豊かな里山環境を将来に受け継ぐため、協議会の形で住民、企業、行政等、様々な主体が従事して活動を行っている点が評価されました。

**<奨励賞> 事業者活動部門株式会社箭木木工所**

**【活動名】 大阪府下における家具職人たちの環境保全活動**



木材を使用し、家具等を製造する企業として、「何か少しでも企業として環境保全に貢献したい」と思いから、木に関わる環境活動として、山地での間伐作業や下草刈り、森林の整備作業等の活動に参加されています。少人数でも継続することで環境保全に貢献できるよう努め、できるだけ多くの社員が参加して各種環境保全活動を実施されています。

木材を使用する企業としての強みを活かしつつ、森林での活動に積極的に参加している点が評価されました。

平成30年度 豊かな環境づくり大阪行動計画一覧（構成団体）

団体名	構成団体数	構成員数	計画 合計	I	II	III		
				グリーン購入の推進	3Rの推進	家庭や学校・職場での 省エネ・創エネの推進		
(一社) 大阪府エイボランターネットワーク	9団体	2,778	4		ゴミの減量運動	1		
(一般) 大阪府こども育成連合会	府内単位こども会数 2,278単位	府内こども会員数 77,159	1					
大阪府生活協同組合連合会	40 生協	-	6	①グリーン購入の推進 ②環境に配慮した商品の普及と開発 ③買い物袋持参運動	①職場での紙の使用削減やリサイクル ②店舗等でのリサイクル運動	2	事業所での省エネ活動	
大阪府青年団協議会	4団体	-	3	グリーン購入の推進	1	1		
(一社) ガールスカウト大阪府連盟	72カ団	-	10	グリーン購入の推進	①一人一人にできる身近な行動「環境 保全の小さな仕掛け人になる」啓発活 動 ②ごみゼロアクション	1	2	「私たちのできること」
国際ソロプチミスト大阪		47名	6	①マイバッグ持参運動 ②グリーン購入の推進	2	1	1	スイッチオフ推進運動
国際ロータリー第2660地区	82クラブ	-	0					
なにわの消費者団体連絡会	8団体	-	5	①買い物袋持参運動 ②グリーン購入の推進	2		2	①CO2削減に向けて ②エネルギー問題を考える
(公社) 日本青年会議所 近畿地区大阪ブロック協議会	大阪府下 29青年会議所	約2,000名	1					
日本ボイスカウト大阪連盟	160ヶ団	8,000名	2		マイカップ携行運動とごみゼロ運動	1		
日本野鳥の会大阪支部	-	1,900人	12		清掃観察会	1		
日本労働組合総連合会大阪府連合会	1309	-	4				1	省エネルギーの推進・エコルックの推進
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	165クラブ (大阪:140クラ ブ)	-	13	①グリーン購入の推進 ②マイバッグ持参運動	2	①エコキャップ収集運動 ②環境にやさしい買い物の推進	2	会員企業での推進 ①夏季適正冷房とクールビズ ②スイッチオフ運動
(公社) 関西経済連合会	1,309	-	2				2	①夏季の適正冷房と軽装勤務 ②会員企業等の有する環境・エネルギー技 術・製品等の情報発信と普及啓発
(一社) 関西経済同友会		会員数: 809名	2				2	①「夏季の適正冷房と軽装勤務」の実施 ②スイッチオフの推進
大阪商工会議所	約30,000団体	-	4	グリーン購入の推進	1		1	夏季の適正冷房と軽装勤務の実施
(公社) 大阪府工業協会	1,200社	-	6				3	①スイッチオフ推進運動 ②省エネルギーに関する普及啓発 ③エコ工場見学会
大阪中小企業団体中央会			4				2	①環境問題への取組みに対する支援 ②省エネルギーに関する普及啓発
近畿百貨店協会	8社 (大阪: 4社)	47店舗 (19店舗)	8	①グリーン購入の推進 ②スマートラッピングの推進	2	①統一ハンガーリサイクルの推進 ②ごみの削減のための簡易包装の推進	2	①使用電力量の削減 ②百貨店業のベンチマーク制度
日本チェーンストア協会関西支部	12社 (大阪: 10社)	886店舗 (大阪: 345店舗)	5	環境にやさしい商品の開発及び販売の促進	1	容器包装リサイクルの拠点回収協力	1	①地球温暖化対策としての省エネ取組み ②節水
大阪府小売市場総連合会			3		ごみの減量化推進運動	1	1	環境問題等についての理事会での啓発
大阪府商店街連合会			1					
(公財) 大阪みどりのトラスト協会	-	-	15	グリーン購入の推進	1		1	スイッチオフ推進運動
大阪府地球温暖化防止活動推進センター			4				3	①地球温暖化対策の啓発・広報活動 ②家庭や事業所に対する効果的な省エネ ルギーの対策提案 ③地球温暖化防止活動推進員等による 地球温暖化防止活動の支援
大阪自動車環境対策推進会議			5					
大阪美しい景観づくり推進会議	49団体		6	グリーン購入の推進	1	ごみの減量化・リサイクルの推進	1	職場での省エネの推進
<b>取組計画合計</b>			<b>132</b>		<b>17</b>		<b>16</b>	<b>28</b>
<b>取組団体合計</b>			<b>73</b>		<b>11</b>		<b>12</b>	<b>17</b>



IV 環境に配慮した 自動車利用の推進	V 自然環境の保全と ふれあいの推進	VI 緑化の推進	その他	
	きれいな水を取り戻す運動 清掃の日の活動	2 自然を守る運動	1 広報誌「こども会大阪」の発行	1
アイドリングストップ運動	1			
	①河川浄化活動 ②Greener×Greener II	2 緑の募金活動	1 ①ガールスカウトの日 ②スカウトいっしょ発表会 ③行動計画の普及啓発	3
アイドリングストップ運動	1	緑化推進（壁面緑化）	1	
	地産地消	1		
	イベント実施時の環境配慮の徹底	1		
			スカウトの日全国一斉活動	1
移動手段としての公共交通機関利用の推進	1 ①河川浄化運動 ②自然観察探鳥会 ③案内講演会 ④低未利用地・自然再生 ⑤ツバメの調査 ⑥希少鳥類の保護 ⑦府下の野生生息鳥類記録の作成 ⑧エコイベント運動・分別収集の推進 ⑨野鳥観察指導	9	未来型実験集合住宅による展示等	1
	グリーンキャンペーン	1 連合大阪の森再生プロジェクト	1 エコライフ2 1	1
公共交通機関の利用推進	1 ①クリーンアップ大作戦 ②清掃・美化運動 ③景観美化運動 ④ポイ捨て防止運動 ⑤水（川・海）の美化運動	5 緑化運動	1	
			①環境・エネルギービジネス研究会 ②環境法令・エネルギー課題対応支援セミナー	2
アイドリングストップ運動	1		①環境法令対応セミナー ②ISO14001シリーズに関する普及啓発活動	2
			①機関紙「大阪の中小企業」による情報提供 ②専門委員会「工業・環境委員会」の設置	2
			①クールビズ・ウォームビズの実践と顧客への呼びかけ ②百貨店の商品調達基本方針の実践	2
自動車の選択	1			
	小売市場周辺路上の違法駐輪の防止・整理整頓	1		
			行動計画を配布周知	1
	①大和葛城山カタクリ観察会 ②三草山ゼフィルスの森自然観察会「森の妖精ゼフィルスをウォッチング」 ③和泉葛城山ブナの森トラスト運動 ④三草山ゼフィルスの森トラスト運動 ⑤大和葛城山カタクリ群生地の保全活動 ⑥里山の保全活動 ⑦八尾・水辺エコアップ活動 ⑧里山体験と再生活動 ⑨キツネノカミソリ観察会 ⑩ブナ林自然観察ハイク ⑪湿地保全事業 ⑫森人塾〜フォレスター・カレッジ〜 ⑬遊休農地活用事業	13		
民間団体等による地球温暖化防止活動の支援	1			
①おおさか交通エコチャレンジ推進運動 ②エコカーの普及推進 ③自動車環境対策啓発用リーフレット等の作成、配布 ④不要不急の自動車の使用自粛等 ⑤エコドライブの推進	5			
	①参加団体の活動促進 ②景観サポーター登録制度 ③ビュースポット（視点場）の発掘と情報発信	3		
	12	38	5	16
	8	10	5	10

府民会議構成団体の平成29年度の活動実績及び平成30年度の活動目標

I グリーン購入の推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪府生活協同組合連合会	グリーン購入推進運動	会員生協に環境にやさしい買い物キャンペーンへの参加を呼びかけ。	10月	府内の生協店舗	会員生協	20生協70店舗	20生協70店舗
	環境に配慮した商品の普及と開発	環境配慮型商品キャンペーンを行い、再生原料を使った、分別しやすい商品の普及と開発。	通年		会員生協	地域生協10生協、大学生協14生協で実施	地域生協10生協、大学生協14生協で実施
	買い物袋持参運動	会員生協店舗で「マイバッグ運動」買い物袋の持参の呼びかけ。	通年	府内の生協店舗	組合員	推定持参率70%	推定持参率70%
大阪府青年団協議会	グリーン購入の推進	会員を対象にグリーン購入について啓発。	8月	府内一円	会員 府民	加盟市町村団へ機会あるごとに呼びかけ、推進を行った	継続して運動を推進し、府民会議の事業にもさらに参加できるような情報提供を行う
ガールスカウト大阪府連盟	グリーン購入の推進	消費者としてグリーン購入を推進。フードマイルの知識を持ち、なるべく近くで生産されたものを消費し、環境負荷を軽減するよう努力する。	通年	府内一円	会員 一般	緑の募金、GreenerGreener IIの取組として、植樹活動や地域の人たちと協力して花を植える活動などが各地域で実施された。	各地域で計画的に目的を明確にしてプログラムを企画。実施できるような支援を府連盟として実施する。
国際ソロプチミスト大阪	マイバッグ持参運動	会員に対し、マイバッグ持参運動への取り組みを呼びかけ。	通年	府内一円	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促す。
	グリーン購入推進運動	再生紙トイレットペーパーの購入、エコノット活用の推進など、家庭・オフィスでの取り組みを推進。	通年	府内一円	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促す。
なにわの消費者団体連絡会	買い物袋持参運動	買い物袋の持参及び商品トレイの廃止等について啓発事業を実施し、より広く啓発を図る。 ○廃棄する傘を利用した買い物袋づくり	通年	府内一円	会員 府民 事業者	構成団体8団体に啓発し、各団体ごとに実施	買い物袋持参を積極的に啓発するとともに、各構成団体でも実施していく。
	グリーン購入の推進	再生紙使用のトイレットペーパーや事務用品のグリーン商品や果物・野菜等の日常購入する機会の多いもの量り売り・はたか売りの購入促進について、啓発を行う。	通年	府内一円	会員	紙製品の再生紙使用商品の購入は概ね100%実施した。	再生紙を使用した紙製品の購入100%に取組む。
ライオンズクラブ国際協会 335-B地区	グリーン購入の推進	会員に対しグリーン購入を積極的に呼びかける。	通年	府内一円	会員	会員へグリーン購入を推進	会員に対しグリーン購入を積極的に呼びかける。会員の企業などへの働きかけ。
	マイバッグ持参運動	省資源対策としてエコバックを配布する。	通年	府内一円	会員 府民	事務用品をグリーン商品にする。マイバッグを推進し、会議資料の袋詰めをやる。	マイバッグ持参運動の推進。会員の企業にもグリーン調達を推進する。
大阪商工会議所	グリーン購入の推進	事務局でエコマーク商品をはじめとする環境配慮型商品の購入を促進する。	通年	事務局	事務局	エコマーク付商品を積極的に購入ならびに利用	エコマーク付商品を積極的に購入ならびに利用
近畿百貨店協会	グリーン購入推進運動	包装資材や事務用品等で積極的なグリーン購入を推進する。	通年	府内一円	会員各店	包装資材や事務用品等で積極的なグリーン購入を推進。年間を通じ、会員各店にて継続実施	包装資材や事務用品等で積極的なグリーン購入を推進する。年間を通じ、会員各店にて継続実施
	スマートラッピングの推進	スマートラッピングキャンペーン(業界統一バッグの企画販売)	通年	府内一円	会員各店	業界統一バッグを平成29年6月5日から全国一斉販売 レジ袋不要カード徹底強化	業界統一バッグを平成30年6月5日から全国一斉販売 レジ袋不要カード徹底強化
日本チェーンストア協会関西支店	マイバッグ持参運動	会員各店で消費者にマイバッグ持参を呼びかけ、レジで袋を削減。	通年	府内一円	会員各店	チェーンストア協会各社の持参率状況は把握できませんが、弊社(イズミヤ株式会社)の持参率は、52.9%でした。	チェーンストア協会各社を中心に、北摂7市3町と協定を結び、「レジ袋無料配布中止」を平成30年6月1日より実施する。持参率アップ55%を目指す。
	再生素材を活用した環境にやさしい商品の開発及び販売の促進	再生素材を活用した環境にやさしい商品の開発・販売を促進。	通年	府内一円	会員各店	衣料、食品、住関連商品のプライベートブランド商品で、環境配慮型商品の開発、販売は継続的に行っている。	更なる環境配慮型商品の販売を目指して「エンカル消費」の啓蒙を実施してゆく。
地球環境関西フォーラム	グリーン購入の推進	フォーラムの事務局を始め、会員は事務用品の購入に当たってはグリーン購入に努める。	通年	—	会員 フォーラム 事務局	—	—
大阪みどりのトラスト協会	グリーン購入の推進	協会内でエコマーク商品の使用をすすめる。	通年	大阪みどりのトラスト協会	大阪みどりのトラスト協会	エコマーク付商品のコピー用紙を購入した。	エコマーク付商品のコピー用紙を購入した。
大阪美しい景観づくり推進会議	グリーン購入の推進	事務局内で事務用品の購入に当たってはグリーン購入に努める。	通年	事務局	事務局	事務局による購入なし	事務用品の購入に当たっては、グリーン購入に努める。

II 3Rの推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪エフボランタリーネットワーク	ゴミ減量運動	ゴミの分別回収・リサイクル活動に取り組むとともに、過剰包装をなくす運動を推進する。	通年	府内関係市町	会員	分別回収 58回 約2500人 エコバック持参運動 151回 約260人 リサイクル活動 45回 約2240人	前年実績以上を目標
大阪府生活協同組合連合会	職場での紙の使用量削減やリサイクル	業務連絡等の電子メールの使用の奨励、プリント前の印刷レビュー確認によるミスプリントの削減等による紙の使用量の削減	通年	府内一円	会員生協	40生協で実施	40生協で実施
	店舗等でのリサイクル運動	各会員生協店舗で、牛乳パック、卵パック、ペットボトル、食品トレイ、ビン、カン等回収を呼びかけ。	通年	府内一円	会員生協	5生協44店舗	5生協44店舗
大阪府青年団協議会	ごみの分別収集・減量の推進	再利用につながるごみの分別を徹底し、会員一人ひとりがリサイクルを進める。	通年	府内一円	会員	加盟市町村団へ機会あるごとに呼びかけ、推進を行った	継続して運動を推進し、府民会議の事業にもさらに参加できるような情報提供を行う
ガールスカウト大阪府連盟	一人一人にできる身近な行動「環境保全の小さな仕掛け人になろう」啓発活動	スカウト一人一人が、各家庭・地域へゴミ減量や地球温暖化防止への呼びかけを行う。	通年	府内一円	会員	各団の普段の活動や生活での取組を呼びかけ	スカウト一人一人が、各家庭・地域へゴミ減量や地球温暖化防止への呼びかけを行う。
	ごみゼロアクション	ごみ減量化への取り組みを行う。「もったいない」精神で3Rを提唱、キャンプでのごみ減量、団での物々交換なども実践。年少時から継続的に行うことで理解を深める	通年	府内一円	会員 一般	各団の普段の活動や生活での取組を呼びかけ 府連盟キャンプでの取り組みを実施	ごみ減量化への取り組みを行う。キャンプでのごみ減量、団での物々交換なども実践。年少時から継続的に行うことで理解を深める
国際ソロプチミスト大阪	ごみの発生抑制	会員の一人一人がごみの発生の抑制に留意し、機会あるものは、その推進に各自の方法で協力する。	通年	府内一円	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促す。

日本ボーイスカウト大阪連盟	マイカップ携行運動とごみゼロ運動	手旗・ロープなどの常時携行品の中に個人食器(マグカップ等)を含めることを指導者から習慣づける活動を継続して行う。	通年	府内一円	ボーイスカウト指導者スカウト	府内164ヶ団会員数約8000人が通年実行	マイカップ携行運動とともにごみゼロを通年実施 160ヶ団約8000人
日本野鳥の会大阪支部	清掃観察会	府内の定例探鳥会場でゴミ拾いと野鳥観察を実施。	年1回	府内一円各定例探鳥会場20箇所	会員府民	参加400名	参加400名
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	エコキャップ収集運動	ペットボトルキャップを収集し、CO2の削減に取り組む	通年	府内一円	会員府民	会員及び会員の家族・企業・知人などの協力により、エコキャップ収集運動に取り組んだ。	エコキャップを収集し、CO2の削減に取り組む。環境にやさしい買物の推進。
	環境にやさしい買物の推進	マイバックの利用・ゴミの分別・余計な食材を購入しない	通年	府内一円	会員一般	-	マイバックの利用・ゴミの分別・余計な食材を購入しないことを会員並びに会員の事業所に推進する
近畿百貨店協会	統一ハンガーリサイクルの推進	店内で使用する統一ハンガーにより、効率的な利用促進を図る。	通年	府内一円	会員各店	年間を通じ、会員各店にて継続実施	年間を通じ、会員各店にて継続実施
	ごみ削減のための簡易包装の推進	容器包装自主基準に基づき、会員各店のギフト包装容器の点検と簡易包装の徹底を図る。	通年	府内一円	会員各店	年間を通じ、会員各店にて簡易包装の徹底等を継続実施	年間を通じ、会員各店にて継続実施
日本チェーンストア協会関西支部	容器包装リサイクルの拠点回収協力	アルミ缶、牛乳パック、ペットボトル、トレーの回収ボックスを食品売場のある店舗で実施	通年	府内一円	会員各店	チェーンストア協会各社の状況は把握できませんが、弊社(イズミヤ株式会社)のアルミ缶は173t、牛乳パックは194t、ペットボトルは492t、トレーは102tでした。	消費者への啓発活動の推進
大阪府小売市場総連合会	ごみ減量化推進運動	消費者に協力を呼びかけ、包装紙の簡素化、マイバックの持参を推進する。	通年	府内一円	消費者事業者	目標どおり実施できた	通年で実施
大阪美しい景観づくり推進会議	ごみ減量化・リサイクルの推進	資料の両面コピー化の推進と事務局内に紙再生箱を設け、古紙の分別を徹底する。	通年	事務局	事務局	資料の両面コピーの実施の徹底、裏紙の利用に努めた。	引き続き、ゴミの減量化・リサイクルの推進に努める。

### III 家庭や学校・職場での省エネ・創エネの推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪府生活協同組合連合会	事業所での省エネ活動	事業所内の電気・水道・ガスの使用量削減に取り組む。	通年	府内一円	会員生協	40生協で実施	40生協で実施
ガールズスカウト大阪府連盟	「私たちのできること」	家庭や学校、各種施設において節電、節水に心がけ、自ら行動するだけでなく、ピアエデュケーション(なかも同士の学びあい)を活かして実施、推進。	通年	府内一円	会員一般	各団の普段の活動や生活での取組を呼びかけ	家庭や学校、各種施設において節電、節水に心がけ、自ら行動するだけでなく、ピアエデュケーション(なかも同士の学びあい)を活かして実施、推進
国際ソロプチミスト大阪	スイッチオフ推進運動	会員に対し、家庭・職場における運動の取り組みを呼びかけ。	通年	府内一円	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組について理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組について理解を深めるとともに実践活動を促す。
なにわの消費者団体連絡会	CO2削減に向けて	①節電とは②太陽光・ソーラーシステムなどのメリットデメリットとは	通年	府内一円	会員	年間行事でCO2削減に向けた様々な取組を実施	各構成団体の年間行事で、CO2削減をテーマにした取組を実施する。
	エネルギー問題を考える	環境からみた「暮らしの見直し」	通年	府内一円	会員	評議会(～月実施)にておおさかスマートエネルギー協議会の情報等について、構成団体向けの学習会を開催した。	エネルギー問題について、情報収集を行い、学習会や勉強会を実施する。
日本労働組合総連合会大阪府連合会	省エネルギーの推進・エコルックの実施	夏期の適正冷房・軽装などに努め、省エネルギーの推進を図る。	6～9月	各組合事務所	役員	夏期の適正冷房・軽装などに努め、省エネルギーの推進を図る。	夏期の適正冷房・軽装などに努め、省エネルギーの推進を図る。
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	夏季適正冷房とクールビズ	夏季の適正冷房と軽装活動を推進する。	5～10月	府内一円	会員一般	-	適正冷房と軽装活動を会員並びに会員の事業所に周知徹底する。
	スイッチオフ運動	事務局内及び会員の事業所などへの推進。	通年	府内一円	会員一般	-	当事務局並びに会員の事業所に周知徹底する。
関西経済連合会	夏季の適正冷房と軽装勤務の実施	夏季の適正冷房と軽装勤務の徹底を会員企業に呼びかける。当会の事務局や会議室でも徹底を図る。	5～10月	府内一円	会員事務局等	適正冷房と軽装の周知徹底啓発ポスターの配布	適正冷房と軽装の周知徹底
	会員企業等の有する環境・エネルギー技術・製品等の情報発信と普及啓発	「環境・エネルギー技術・製品事例集」[インダストリアルツアープラン]をツールとして、さまざまな機会に普及啓発を行う。	通年	府内一円	会員ほか	インダストリアルツアーの実施	インダストリアルツアーの実施
関西経済同友会	「夏季の適正冷房と軽装勤務」の実施	中堅・中小企業における省エネ活動の促進に資するセミナー	6～10月	事務局内	事務局会員	職員に対する軽装の奨励、会合案内などの機会を利用した会員への軽装勤務の呼びかけ。	夏季の軽装勤務の奨励
	スイッチオフの推進	事務局内における「不要時消灯」の励行。	通年	事務局内	事務局	職員への不要時消灯活動の徹底	スイッチオフの推進
大阪商工会議所	「夏季の適正冷房と軽装勤務」の実施	軽装の奨励や適正冷房の徹底を図る。会員企業にも協力を呼びかける。	5～10月	大阪商工会議所等	事務局、会員	・実施期間中、本部ビルの1階にポスター掲示 ・機関紙で取組み協力を呼びかけ	・実施期間中、本部ビルの1階にポスター掲示 ・機関紙で取組み協力を呼びかけ
大阪府工業協会	スイッチオフ推進運動	工場・オフィス等における「不要時消灯運動」キャンペーンの実施する。	通年	大阪府内	会員	年間2回全会員に機関誌を通じて周知した。	年間2回全会員に機関誌を通じて周知する
	省エネルギーに関する普及啓発活動	工場等の事業所における省エネルギーの具体的な方策を学ぶ。	8月～10月	大阪市内	会員府内事業所	年4回開催 各回20名参加	年4回開催 参加目標 各回20名
	エコ工場見学会	環境保全に積極的な工場を実地に見聞することにより、今後の取り組みのヒントを得る。	1月～3月	大阪府内ほか	会員府内事業所	年間4回開催 各約20名参加	年間4回開催 参加目標 各回20名
大阪府中小企業団体中央会	環境問題への取組みに対する支援	「エコアクション21認証・登録制度」などの施策について積極的な支援活動を実施する。	通年	府内一円	中小企業組合	エコアクション21の新規認証取得の支援支援を行なう。	エコアクション21の新規認証取得の支援支援を行なう。
	省エネルギーに関する普及啓発	会員組合に対して省エネルギーについての普及啓発を実施する。	通年	府内一円	中小企業組合	会員組合等に対してセミナーやメルマガ等を通じ啓発を行う。	会員組合等に対してセミナーやメルマガ等を通じ啓発を行う。
近畿百貨店協会	使用電力量の削減	契約電力の見直し、照明・空調・動力(エレ・エス)等の管理基準の見直し、その他事務機器等も含め熱源全てにおいてきめ細かな節電対策に取り組む。	夏季、冬期	府内一円	会員各店	使用電力量/2010年度比▲10～15%	エネルギー消費原単位の削減 / ▲1%/年
	百貨店業のベンチマーク制度	百貨店業界にて共通の省エネ指標を設定し、達成を目指す	通年	府内一円	会員各店	-	指標達成
日本チェーンストア協会関西支部	①地球温暖化対策としての省エネ取組み ②節水	削減目標を定め、啓発・取組を実施	通年	府内一円	会員各店	チェーンストア協会各社の状況は把握できませんが、弊社(イズミヤ株式会社)の電力使用量は、2011年度比30.8%削減	新店、改装時に節電機器導入を計画
大阪府小売市場総連合会	環境問題について理事等会等啓発	ごみの減量化、リサイクルの推進を図るため、大阪府小売市場総連合会の理事会等の会員が集まる会議で、環境問題を取り上げ啓発を行っていく。	通年	理事会等の会議の場	市場関係者	理事会を通じて周知を図った	理事会を通じて周知を図る
地球環境関西フォーラム	民生分野における温暖化防止施策の支援	関西地域2府4県の自治体、地球温暖化防止活動推進センター等が参加する「関西うちエコ診断推進協議会」の枠組みを活用して、「うちエコ診断事業」の普及促進を支援。	通年	関西地域	一般会員	-	-

大阪みどりのトラスト協会	スイッチオフ推進運動	事務局におけるスイッチオフ推進運動を促進。	通年	トラスト協会事務局	協会事務局	エアコンの設定温度(夏季28度、冬季20℃)を厳守した。	エアコンの設定温度(夏季28度、冬季20℃)を厳守した。
地球温暖化対策の啓発・広報活動		大阪府が委嘱した地球温暖化防止活動推進員や環境NPO、市町村などと連携して、セミナーやシンポジウムの開催、環境イベントへのブース出展、出前講座や環境教育の実施、広報誌「えっことOSAKA」の発行やブログなどを通して、府民への地球温暖化対策および国民運動「COOLCHOICE」の普及啓発を行う。	通年	府内一円	府民	●セミナー・シンポジウム等の開催 6回 ●イベントのブース出展 8回 ●出前講座等の環境教育の実施 36件 ●広報誌「えっことOSAKA」の発行 3回 ●市町村と連携したCO2排出削減促進事業の実施 2市町村 ●国民運動「COOLCHOICE」の府内賛同者数 2,176名	●セミナー・シンポジウム等の開催 2回 ●イベントのブース出展 7回 ●出前講座等の環境教育の実施 15件 ●広報誌「えっことOSAKA」の発行 3回 ●市町村と連携したCO2排出削減促進事業の実施 1市町村 ●国民運動「COOLCHOICE」の府内賛同者数 1,000名
大阪府地球温暖化防止活動推進センター	家庭や事業所に対する効果的な省エネルギー対策の提案	家庭に対してエコ診断を行い、エコ家電、エコリフォームや太陽光発電の導入、日常のエコ活動などの取り組みによりどれだけCO2が削減されるかを示すことにより、節電や省エネの取り組みを促進する。 また、事業所に対しても省エネ診断を行い、設備の更新、省エネ機器等の導入、温度管理等の運用改善等による効果的なCO2削減対策を提案・誘導する。	通年	府内一円	府民事業者	●うちエコ診断数 500件 ●事業所の省エネ診断数 27件	●家庭のエコ診断数 700件 ●事業所の省エネ診断数 7件
	地球温暖化防止活動推進員等による地球温暖化防止活動の支援	地球温暖化防止活動推進員がチームを作って行っている啓発活動等を支援する。	通年	府内一円	府民	●推進員チーム活動支援 4団体	●推進員チーム活動支援 4団体
大阪美しい景観づくり推進会議	職場での省エネの推進	事務所内の電灯・OA機器のこまめなスイッチオフを心掛ける。	通年	事務局	事務局	休憩時間の省灯の推進	引き続き、電灯・使用していないOA機器等のこまめなスイッチオフを心がける。

#### IV 環境に配慮した自動車利用の推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪府青年団協議会	アイドリングストップ運動	府内青年団員(約9,400名)を対象にアイドリングストップの呼びかけを定期的に行う。	通年	大阪府内	団員等	加盟市町村団へ機会あるごとに呼びかけ、推進を行った	継続して運動を推進し、府民会議の事業にもさらに参加できるよう情報提供を行う
国際ソロプチミスト大阪	アイドリングストップ運動	会員に対し、自家用車のアイドリングストップの取り組みを呼びかけ。	通年	大阪府内	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促す。
日本野鳥の会大阪支部	移動手段としての公共交通機関利用の推進	機関紙、観察会等の催しでPR。	通年	大阪府内	会員府民	機関紙で1,900名、イベントのブース来訪者等に3,000名、PRした。	機関紙で1,900名、イベントのブース来訪者等に3,000名、PRする
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	公共交通機関の利用推進	マイカー利用を削減し公共交通機関を利用するよう推進していく	通年	府内一円	会員	-	会員並びに会員の事業所に自動車の使用頻度削減を促す
大阪府工業協会	アイドリングストップ運動	事業所、従業員へのアイドリングストップの周知徹底を行う。	通年	大阪府内	会員	年間2回全会員に機関紙を通じて周知した。	年間2回全会員に機関紙を通じて周知する。
日本チェーンストア協会関西支部	自動車の選択	電気自動車(エコカー)向けの無料充電サービスの実施	通年	府内一円	会員各店	チェーンストア協会各社の状況は把握できませんが、弊社(イズミヤ株式会社)では現在5店舗導入	消費者へ利用促進の啓発活動の推進
大阪府地球温暖化防止活動推進センター	民間団体等による地球温暖化防止活動の支援(フードマイレージをテーマとした温暖化防止活動の実践)	地球温暖化防止活動推進員のチーム(チームフードマイレージ)が、他団体と連携して作成したフードマイレージ学習教材を用いて、府民のフードマイレージへの理解を高め、買い物に際して自転車や公共交通機関の利用を促進する啓発活動を実施する。	通年	府内一円	府民	●出前講座、イベント出展 3件	●出前講座、イベント出展 2件
大阪自動車環境対策推進会議	「おおさか交通エコチャレンジ推進運動」の実施	事業者におけるエコカー導入及びエコドライブ等の実践促進を図るため、「おおさか交通エコチャレンジ推進運動」に取組む。	通年	大阪府内	事業者	登録事業者数:71者(平成30年3月末現在)	より多くの事業者が参加できるよう「おおさかエコチャレンジ推進運動」の推進に取り組む。
	エコカーの普及促進	「大阪エコカー普及戦略」を周知するとともに、エコカーの導入等について、イベント等で事業者や府民に対して啓発を行う。	通年	大阪府内	府民事業者	市町村等へのエコカー展示支援エコカー展示:12回	引き続き、エコカーの普及促進について取り組む。
	自動車環境対策啓発用リーフレット等の作成、配布	エコカーの普及、流入規制の徹底、エコドライブの実践、駐車時のアイドリングストップの徹底のため、事業者や府民に対して啓発を行うためのポスター・リーフレット・ステッカーを作成、配布。	通年	大阪府内	府民事業者	ステッカー配布数:約5,600枚 リーフレット配布数:約20,000枚	引き続き、リーフレット等の作成、配布に取り組む。
	不要不急の自動車の使用自粛等	公共交通機関の利用促進、通勤通学用自動車や不要不急の自動車の使用自粛を推進。	通年	大阪府内	府民事業者	リーフレット配布等により、構成団体等への取組み促進イベントでの啓発:2件	引き続き、不要不急の自動車の使用自粛等について取り組む。
	エコドライブの推進	エコドライブシミュレーターを用いて講習会やイベント等での啓発活動を行う。	通年	大阪府内	府民事業者	エコドライブセミナー:1回 エコドライブ実車講習会:1回 シミュレーター使用回数:13回(講習会:7回、イベント6回)	引き続き、講習会やイベント等での啓発活動を行う。

#### V 自然環境の保全とふれあいの推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪エイフボランティアネットワーク	きれいな水を取り戻す運動	瀬戸内海の環境保全事業を推進するため、きれいな水を取り戻す運動として、河川・海岸の清掃活動や廃食用油缶の回収活動、瀬戸内海に流入する河川の水質向上に努める。	通年	府内関係市町	会員	河川・海岸清掃 21回 約310人 石鹸作り 6回 約102人	前年実績以上を目標
	「清掃の日」の活動	毎月24日の「清掃の日」を中心として清掃活動を実施するとともに、啓発活動を行う。	通年	府内関係市町	会員	啓発活動 53回 683人 清掃活動 184回 1441人	前年実績以上を目標
ガールスカウト大阪府連盟	森林・里山保全活動	身近にある里山を見直し、樹木の果たす役割を知り美しい森へ再生するための活動を他団体と共に積極的に取り組む。	通年	大阪府下の森林	会員一般	各団の活動において植樹活動や植栽を実施。	木育に関する貸出教材を作成し各団で実施しやすい体制をつくる。
	河川浄化活動	府内を流れる大和川・思智川・長瀬川などの浄化と水生生物の調査を実施。	通年	大阪府下の河川	会員一般	-	各団に地域の河川での浄化活動を呼びかけ・実施
なにわの消費者団体連絡会	Greener X Greener II	私たちが住んでいる地域の環境を知り、地域がよりよい環境になるよう活動を通して考えることで、環境問題は私たちが住む日本だけの問題ではなく、世界(地球規模)の問題であることに気づき、世界に目を向ける	通年	府内一円	会員一般	緑を育てる活動を実施 花を植える活動を実施	緑を育てる活動を実施 花を植える活動を実施
	地産地消	地元で取れたものを地元で食べよう! 消費者が地元で採れたものを適正価格で購入することにより、少なくとも農業を営む人の減少防止に歯止めがかかり、いわゆる耕作放棄地の減少につながるのではないか。併せて、輸送コストの減少によりCO2削減にもなることを広く啓発活動として進めていく。	通年	府内一円	会員	団体内で連携して、啓発活動を積極的に実施した。	地産地消(大阪産)を根付かせることで、都市農業の重要性を考える。

日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議会	イベント実施時の環境配慮の徹底	事業実施時に、大阪府下各地青年会議所にも、環境配慮を呼びかけ。	通年	府内	会員	29青年会議所イベント開催時での環境配慮を呼びかける。	29青年会議所イベント開催時での環境配慮を呼びかける。
日本野鳥の会大阪支部	河川浄化運動	淀川のゴミ・テグス・釣り針などを拾いながら、野鳥を観察を実施。	年2回	淀川	会員 府民	参加150名	参加150名
	自然観察探鳥会	野鳥の観察を行い、自然との関わりを指導員が説明する。イベントの実行にあたり、ゴミ持ちかえり・分別収集を実施。	通年(毎月)	府内一円各定例探鳥会場20カ所	会員 府民	延べ250回 6,500名	延べ250回 6,500名
	室内講演会	自然観察指導者研修会を実施し、自然環境等についての講演会等を行う。	年2回	府内一円	会員	3回開催 参加者100名	3回開催参加者100名
	低未利用地・自然再生	大阪湾の低未利用地の自然再生・湿地復元、特に堺7-3区の草原環境維持のため伐木を実施。	通年	府内一円	会員 府民	堺7-3区で草地環境創出のため外来性樹木を伐採	1回/月 30名
	ツバメの調査	近畿地区を視野に他団体の協力を得ながら継続して実施。	7~8月	府内一円	会員 府民	集団調査と観察会実施 参加者100名	集団調査と観察会実施 参加者100名
	希少鳥類の保護	希少種であるチョウヒの繁殖調査や鳥獣保護区での鳥類生息調査を行う。	通年	府内一円	会員 府民	月1回のペースで調査を実施 参加者30名	月1回のペースで調査を実施 参加者50名
	府下の野生生息鳥類記録の作成	年度末を発行目指して大阪府鳥類目録の整理。府下のガンカモ調査を実施し大阪府アーターを提出。	通年	府内一円	会員 府民	大阪府鳥類目録2030の出版準備 1月~府下一斉ガンカモ類生息調査を実施	大阪府鳥類目録2030の出版準備 1月に府下一斉ガンカモ類生息調査を実施
	エコイベント運動・分別収集の推進	観察会などのイベントの実行にあたり、ゴミの持ちかえり・分別収集を進める。また、草木の採取はしない指導を行う。	通年	府内一円	会員 府民	会員1,900名にPR	会員1,900名にPR
	野鳥観察指導	大阪府下の小学生等に野鳥観察を指導する	年1回、2回	府内一円	生徒	1回実施 参加50名	1回実施 参加 50名
日本労働組合総連合会大阪府連合会	クリーンキャンペーン	組合員による定期的な清掃活動を実施。	10~11月	河川 駅周辺 事業所周辺	組合員と家族		
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	クリーンアップ大作戦	海、川、湖沼周辺を重点的に清掃・整備活動を実施。	3月	府内一円	会員 一般		
	清掃・美化運動	府内一斉清掃を実施する。	通年	府内一円	会員 府民		
	景観美化運動	町並みを美しくするための植樹、啓発運動を実施する。	通年	府内一円	会員 府民		
	ポイ捨て防止運動	街頭で携帯灰皿の配布する。	通年	大阪市	府民		
	水(川・海)の美化運動	大和川で魚釣りができるようにする取り組み、また淀川の自然を守る取り組みを実施。	通年	大和川(住之江、南港、堺、松原等)	会員 府民		
大阪府小売市場総連合会	違法駐輪の防止	小売市場周辺路上における違法駐輪の防止を消費者に呼びかけるとともに駐輪場の整理整備を実施する。	通年	小売市場周辺路上	消費者 事業者	目標どおり実施	通年で実施
地球環境関西フォーラム	地域の生物多様性保全活動への支援	地域の生物多様性保全の促進につながる他団体の取組みや、生物多様性に携わる主体間の交流活動を支援する。	通年	関西地域	一般 会員	—	—
大阪みどりのトラスト協会	大和葛城山カタクリ観察会	大阪府内で唯一まあって残されたカタクリ群生地の観察を通して、トラスト運動への理解を深める。	4月	大和葛城山	府民(公募)	参加 31名	参加 50名
	三草山ゼフィルスの森自然観察会「森の妖精ゼフィルス」をウォッチング」	雑木林の自然と、そこに飛び交うゼフィルスの観察を通して、トラスト運動の趣旨の理解を深め、ゼフィルスの保護を訴える。	6月	三草山ゼフィルスの森	府民(公募)	参加 31名	参加 50名
	和泉葛城山ブナの森トラスト運動	ブナの森トラスト基金の造成、植栽・管理、生育状況調査、ボランティアによる活動を実施。	通年	和泉葛城山ブナ林	府民(ボランティア)	参加 362名	参加 500名
	三草山ゼフィルスの森トラスト運動	ゼフィルス(ミドリジギミ類の蝶)の森トラスト基金の造成、萌芽再生、下草刈り管理作業をボランティアによる活動で実施。	通年	三草山ゼフィルスの森	府民(ボランティア)	参加 351名	参加 400名
	大和葛城山カタクリ群生地の保全活動	府内では稀なカタクリ群生地を市民参加で保全した。ポリネーター(送粉者)の一つであるキフチョウの保護や産卵調査などを行う。	通年	大和葛城山	府民(ボランティア)	参加 335名	参加 300名
	里山の保全活動	多様な生き物が生育できる環境と里山の良好な景観を創出するため、手入れされなくなった森林をボランティアの参加と企業・団体の協力を得て、間伐・下刈・つる切り等の作業を実施。	通年	1.能勢町歌壇山 2.茨木市車作 3.島本町大沢 4.貝塚市高原 5.泉佐野市日根野 6.泉南市堀河	府民(公募)	参加 2,161名	参加計 2,000名
	八尾・水辺エコアップ活動	絶滅危惧種のニホンバラタナゴや水生生物全般の生育保全を図る整備を、八尾市内の古池で実施。	通年	八尾市	府民(ボランティア)	参加 78名	参加 150名
	里山体験と再生活動	人と自然の調和によって育まれた多くの生き物や文化に触れながら、里山の再生を図る。	5月~12月	能勢町神山	府民(ボランティア)	参加 263名	300名
	キツノカミソリ観察会	里山の手入れにより広がったキツノカミソリの観察を地元ボランティア団体と協働で実施。	8月	茨木市車作	府民(ボランティア)	参加 0名 (前による被害が多いため実施せず)	見込み立たず
	ブナ林自然観察ハイク	秋の紅葉のブナ林の自然観察を行い、ブナ林保護の重要性について理解を深める。	11月	和泉葛城山ブナ林	府民(ボランティア)	参加 0名 (台風のため実施せず)	参加 60名
大阪美しい景観づくり推進会議	景観サポーター登録制度	大阪の美しい景観を作るためには、一人一人が地域の景観づくりについて考え、そして参加することが必要のため、府民の方にボランティアとして景観づくりに積極的に参加してもらうため、本制度を推進する。	通年	大阪府内	会員 府民 一般	景観サポーター 123名	引き続き、取組を進め、景観に対する意識啓発を図る。
	ビュースポット(視点場)の発掘と情報発信	人々が景観に対して関心を持ち、気軽に景観づくりに参加できるよう市町村や景観サポーター等と連携しながら地域の優れたビュースポット(視点場)を発掘する。	通年	大阪府内	会員 市町村等 一般	大阪府内の景観資源等を大阪府HP等で情報発信し、景観に対する意識啓発を図った。	大阪府内のビュースポット(視点場)を発掘し、情報発信し、景観に対する意識啓発を図る。
	「大阪まちなみ百景」のPR	「大阪まちなみ百景」を「大阪ミュージアムモバイルガイド」等で広くPRすることにより、府民の景観に対する意識の向上を図る。 ・景観づくり・まちづくりに関する情報を、大阪府のHP等で発信する。	通年	大阪府内	会員 府民	「景観づくり活動報告書」を作成するとともに、大阪府HP等にて景観づくり・まちづくりに関する情報発信を行った。	ビュースポット(視点場)の発掘と情報発信に統合
	参画団体の活動促進	参画団体と連携したイベント、参画団体同士の意見交換、市町村等と連携した新たな活動等について検討し、実施していく。	随時	大阪府内	会員	総会及び景観に関する講演会等の開催	参画段階のニーズに合わせた講演会等の実施
	ビュースポット(視点場)の発掘と情報発信	人々が景観に対して関心を持ち、気軽に景観づくりに参加できるよう市町村や景観サポーター等と連携しながら地域の優れたビュースポット(視点場)を発掘する。	通年	大阪府内	会員 市町村等 一般	大阪府内の景観資源等を大阪府HP等で情報発信し、景観に対する意識啓発を図った。	大阪府内のビュースポット(視点場)を発掘し、情報発信し、景観に対する意識啓発を図る。

## VI 緑化の推進

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪エフボランティアネットワーク	自然を守る運動	緑化運動に協力するとともに、啓発活動を推進する。	通年	府内関係市町	会員	16回 約270人	前年実績以上を目標
ガールスカウト大阪府連盟	緑の募金活動	緑の募金活動を実施。	4月1日~5月31日 9月1日~10月31日	府内一円	会員 一般	春季 29カ団で実施 秋季 4カ団で実施	春季 20カ団で実施 秋季 5カ団で実施

国際ソロプチミスト大阪	緑化推進	建物・工場などの屋上や壁面の緑化を推進する。	通年	大阪市内施設	会員	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促した。	会員に対し、機会あるごとに周知・啓発し、取組みについて理解を深めるとともに実践活動を促す。
日本労働組合総連合会大阪府連合会	連合大阪の森再生プロジェクト	CO2削減をコンセプトに、美しい地球を次世代に引き継ぐため、森の再整備を行う。	10月	連合大阪の森（明治の森箕面国定公園内、勝尾寺東側）	組合員と家族		
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	緑化運動	植樹をはじめ景観に配慮した緑化運動	通年	府内一円	会員 地域住民	当団体全体でプランターに花を植える緑化運動に取り組む。	緑化運動として前年度に引き続きプランターでの緑化に取り組むと共に、プランターを再利用する。

**その他**

団体名	名称	内容	実施時期	地域・場所	対象等	平成29年度の実績	平成30年度の目標
大阪府子ども会育成連合会	広報紙「子ども会大阪」の発行	広報紙の発行を通じて、府内の子ども会指導者・育成者へ子ども会活動の情報を提供する中で「地球温暖化防止」を呼びかけ。	隔月奇数月発行(年6回)	府内一円	府内子ども会関係者ほか	5, 7, 9, 11, 1, 3月発行(年6回)「子ども会大阪」発行部数: 8, 000部	広報紙の発行を通じて、府内の子ども会指導者・育成者へ子ども会活動の情報を提供する中で「地球温暖化防止」を呼びかける。
ガールスカウト大阪府連盟	「ガールスカウトの日」全国一斉活動	環境保全活動に加え、幅広く地域社会にガールスカウトの活動を伝え、「よりよい明日へ」地域の方々と共に考え、共に実践。	5月	府内一円	会員一般	4万団で実施	10万団で実施
	スカウトいきいき発表会	スカウトたちが主体的に取り組んだ活動を劇や映像などとして発表。	3月		会員一般	385人参加	400人参加
	「豊かな環境づくり大阪行動計画」の普及啓発	「行動計画」33の重点行動についてキャンペーンを実施する。また、各家庭へは全ての共通行動への取り組みを促す。	通年	府内一円	会員と会員の家庭	各会員・家庭への呼びかけ	各会員・家庭への呼びかけ
日本ボーイスカウト大阪連盟	「スカウトの日」全国一斉活動	一斉行動行事を行う。 ・大阪府内の、放置空き缶を回収する ・大阪府内の各団が環境を考える独自プログラムを実施。	27年度 9/21 28年度 9/19	府内一円	ボーイスカウト	全国一斉行動日 9月18日 参加 557団 1, 979人 環境保全・環境美化活動を中心とした活動(空き缶回収2711個)	全国一斉行動日 9月17日 「地球大好き! I love the Earth」をテーマに環境保全・環境美化及び独自プログラムによる社会貢献活動を実施
日本野鳥の会大阪支部	未来型実験集合住宅「NEXT2」プロジェクトへの協力	「環境と豊かな調和」を旨とした未来型実験集合住宅「NEXT2」に、展示コーナーも備えた事務局を置き、自然と人間のよりよい共存関係のモデルづくりを進める。	通年	大阪市内	会員 市民	屋内展示スペースに定期的に活動紹介と環境保全に係るパネルを展示	屋内展示スペースに定期的に活動紹介と環境保全に係るパネルを展示
日本労働組合総連合会大阪府連合会	エコライフ21	連合に環境委員会を設置(98年1月)し、連合682万の組合員をはじめ、国民一人ひとりが環境にやさしいライフスタイルづくりに取り組む運動を行う。	通年		組合員		
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	「地球温暖化防止セミナー」	会員に対し、なにかの機会から講師をお招きし「地球温暖化防止」についてのセミナーを実施する。	9月	大阪市	会員	「地球環境の観点」から、野口健氏の講演会を開催する	-
大阪商工会議所	環境・エネルギービジネス研究会	環境・エネルギービジネスに取り組む企業や同分野への進出を目指す企業を対象に、学識者、企業の担当者等を招聘し、国内外の最新動向や企業の実例を紹介する講演会と環境・エネルギー分野で注目度が高い事業や環境への先進的な取り組みを行っている企業の工場見学会を実施する。	講演会 5回/ 年と工場見学会2回/年を6月から11月にかけて実施	大阪商工会議所	会員企業等	メンバー38社39名	前年実績以上を目標
	環境法基礎講座	経営者、経営幹部や環境部門責任者等を対象に、必要と思われる環境関連法令に関する知識や情報収集方法、また対処方法を分かりやすく解説する。	随時	大阪商工会議所	会員企業等	実施せず	実施予定なし
	化学物質規制対応セミナー	世界レベルでの対応が求められている「地球温暖化問題」や、アジア新興国で強化が進む「有害化学物質規制」等の最新動向や対応方法に関する情報を提供する。	随時	大阪商工会議所	会員企業等	実施せず	実施予定なし
	環境法令・エネルギー課題対応支援セミナー	1.【省エネ・省CO2セミナー】エネルギー政策の現状や身通し、また先進的に省エネや再生可能エネルギーの活用に取り組む企業の事例発表などにより、企業のエネルギー課題への対応を支援する。年2回開催。 2.【新エネルギー関連参入促進セミナー】水素や蓄電池といった、今後一層の成長が期待できる新エネルギー分野に取り組む企業の事例発表を通して、府内ものづくり中小企業の新エネルギー産業分野への参入を後押しする。年2回開催。	6~7月、 11~12月	大阪商工会議所	会員企業等	合計年4回開催 参加者: 合計344名	前年実績以上を目標
大阪府工業協会	環境法令対応	環境法規制、および化学物質管理に関する実務担当者向けのセミナー	通年	大阪府内ほか	会員 府内事業者	年4回開催 計69名参加	年5回開催 参加目標計90名
	ISO14000 シリーズに関する普及啓発活動	ISO14001 環境マネジメントシステムの認証取得準備、構築、内部環境監査、継続的改善についてのセミナーを開催する。	通年	大阪府内	会員 府内事業者	年5回開催 計79名参加	年5回開催 参加目標計80名
大阪府中小企業団体中央会	機関紙「大阪の中小企業」による情報提供	環境問題についての情報提供を実施する。	9~11月	府内一円	中小企業 組合		
	専門委員会「工業・環境委員会」の設置	建議・要望事項と検討するための専門委員会「工業・環境委員会」を設置し、環境・省エネ等の現状や課題への対応について、意見交換する。	7月	大阪府内	中小企業 組合		
近畿百貨店協会	クールビズ・ウォームビズの実践と顧客への呼びかけ	ファッションやライフスタイルの提案等により、クールビズの更なる浸透を図る。	夏季	府内一円	会員各店	5-9月クールビズ、11-3月ウォームビズの実践と普及浸透	5-9月クールビズ、11-3月ウォームビズの実践と普及浸透
	百貨店の商品調達基本方針の実践	日本百貨店協会がステークホルダーと共に持続可能な社会の構築に貢献する「百貨店の商品調達基本方針」を定め、各店が実践する	通年	府内一円	会員各店	各会員各店が出来る限り実践	基本方針の遵守
大阪府商店街連合会	広報啓発活動	通年の理事会において、行動計画の配布など啓発に努める。対象は常任理事30名(市区町村の代表者で構成)	通年	府内一円	会員	通年の理事会(H29.4.3, 5.19, 10.3)において、行動計画の配布など啓発に努める。対象は常任理事30名(市区町村の代表者で構成)	通年の理事会において、行動計画の配布など啓発に努める。対象は常任理事30名(市区町村の代表者で構成)
地球環境関西フォーラム	地球温暖化対策等に関するシンポジウム	地球温暖化対策等をテーマとしたシンポジウムの開催。	下期	大阪市	一般 会員	-	-
	「若者によるエコ・メッセージ」ポスターデザイン」の展示	若者を対象に環境をテーマにしたポスターの募集と審査、受賞作品の表彰と展示会の実施などにより、幅広い世代への環境啓発を図る。	通年	全国	一般	-	-
	広報啓発活動	「地球環境関西フォーラム通信」などを刊行し、広報啓発活動を推進。	通年	-	一般 会員	-	-
	広報啓発活動	メルニュースを発行し、広報啓発活動を推進。	通年	-	一般 会員	-	-
	総括プロジェクトの取組み	少子高齢化・人口減少が進む中、将来を見通し、関西の活性化にもつながる環境への取組み方を部会等で検討する。	27~29年度	関西地域	一般 会員	-	-

# 【資料編】

大阪府及び市町村の環境保全に係る取組状況

	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
	年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他	
大阪府	目標	32	対26年度比10%以上削減(下水道以外:排出量ベース、下水道:原単位ベース)	-	-	-	-	-
	実績	28	府庁全体:対26年度比3.7%削減(515.471t-CO2) 下水道:対26年度比6.1%削減(3.46)	587,531,487kwh	3,009,487ℓ	11,980,606m <sup>3</sup>	6,018.268ℓ	GHG排出量 H28:515,471 H27:527,970 H26:535,481 (t-CO2)
大阪市	目標	32	CO2排出量を 基準値(H25年度)から8.4%削減 ※大阪市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の削減目標					-
	実績	28	CO2排出量110.9万t (基準値から12.1%削減)					-
堺市	目標	32	基準年度(H2年度)に比べ30%削減(171,000t)	-	-	-	-	-
	実績	28	H2年度実績比31.6%削減(167,292t)	113986313 kWh	204506 L	5611017 m <sup>3</sup>	1497 L	熱 5809970 MJ
岸和田市	目標	-	平成13年度比6%削減(17,578t-CO2)	-	-	-	-	-
	実績	28	基準年度(H13年度)に比べ9.4%増加(19,224t-CO2)	前年度比1.1%増 28,720,180kWh	前年度比11.4%減 145,353ℓ	前年度比51.6%増 1,976,658m <sup>3</sup>	前年度比6.6%減 117,794ℓ	-
豊中市	目標	39	・温室効果ガス排出量 対25年度比35.4%削減 (平成28年度時目標:対12年度比30%削減)					-
	実績	28	・対12年度2.2%減(43,325t-CO2)					-
池田市	目標	29	対25年度比3%削減	-	-	-	-	-
	実績	28	-	35,326,962kWh	108,844L	1,354,070m <sup>3</sup> (CNG3,901m <sup>3</sup> 含)	90,410L	軽油 75,531L A重油 31,000L LPG 5,749m <sup>3</sup>



コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化	環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考
-	-	-	H21.3 ISO14001認証 満了	・「ふちよう温室効果ガス削減アクションプラン～大阪府地球温暖化対策実行計画(事務事業編)～」(H27.3策定) ・H29年3月に削減目標を6%減から10%減に引き上げるなどの改訂	・実績は「ふちよう温室効果ガス削減アクションプラン～大阪府地球温暖化対策実行計画(事務事業編)～」の対象となる事務事業による数値 ・原単位とは、排出量を排出量と密接な関係をもつ値で除して得た値
-	-	-	H21.4より独自システムに移行		
-	-	-	・H23.11 ISO14001認証満了	大阪市庁内環境管理計画(H23.3策定、H29.9改定) 大阪市環境基本計画(H23.3策定) 大阪市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(H23.3策定、H29.3改定) 大阪市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)(H23.3策定、H29.3改定)	【庁内ごみの分別種類】 「市役所内事業系ごみ減量マニュアル」に基づき分別の目安 紙類(OA紙、機密書類、段ボール等)、缶、びん、ペットボトル、乾電池等
284,456千枚 (基準値から4.2%増加)	9,692,645m <sup>3</sup> (基準値から0.6%削減)	40,424t (基準値から5.1%削減)	・大阪市庁内環境管理システム(独自システム)本庁舎、区役所等		
-	-	-	堺市独自の環境管理システム「S-EMS」を構築し運用している(2007年4月～)	第2次堺市環境基本計画(H21.5策定) 堺市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)＜堺市環境モデル都市行動計画＞(H29.8策定) 堺市地球温暖化対策実行計画＜事務事業編＞(H26.7策定)	・目標値及び実績値は堺市地球温暖化対策実行計画＜事務事業編＞(H26.7策定)に基づく数値 ・電気の使用に係る二酸化炭素の排出量について、同一の排出係数を用いて計算している。 ・温室効果ガス排出量についてエネルギー使用に伴う温室効果ガス排出量から、ごみ焼却施設の売電量に相当する温室効果ガス排出量を差し引いて算定している。
-	-	-		第3次堺市循環型社会づくり計画(H28.3策定)	・【庁内ごみの分別種類】 焼却(一般ごみ・禁忌シュレッダー・清掃工場直送) リサイクル(新聞紙・雑誌書籍・段ボール・その他紙類・シュレッダー古紙)
-	-	-		岸和田市環境計画(H10.3策定)H28.3改定 岸和田市地球温暖化対策実行計画(区域施策)H23.5策定 岸和田市地球温暖化対策率先実行計画(H15.3策定) H19.2改定	【庁内ごみの分別種類】 古新聞・雑誌・ダンボール・コピー用紙等・プラスチック・カン・ビン・ペットボトル
前年度比 8.5%増 28,408,693枚 (A4換算)	前年度比 0.2%増 469,539m <sup>3</sup>	-			
-	-	-		第3次豊中市環境基本計画(H30.3策定) 第4次豊中市地球温暖化対策実行計画(H30.3策定) 第2次豊中市地球温暖化防止地域計画(H30.3策定) 第2次豊中市みどりの基本計画(H30.3策定) 第4次豊中市一般廃棄物処理基本計画(H30.3策定) 第4次豊中市ごみ減量計画(H30.3策定)	○ローカルアジェンダ21 「第2次豊中アジェンダ21ー地球環境を守る市民・事業者・行政の行動計画」 (第2次豊中アジェンダ21 H23.6策定、第3次豊中アジェンダ21 H30.6策定予定) 【庁内ごみの分別種類】 ビン・カン・ペットボトル・可燃ごみ・不燃ごみ・紙・雑紙
493.9t -5.6%(前年度比)	908,889m <sup>3</sup> -2.4%(前年度比)	-			
16,603,530枚 (A4換算)	390,474m <sup>3</sup>	-		池田市新環境基本計画(H23.3策定) 池田市地域省エネルギービジョン(H14.3策定) 池田市地域新エネルギービジョン(H20.2策定) 池田市一般廃棄物処理基本計画(H22.3策定) 第4次池田市地球温暖化防止実行計画(H27.4策定)	○ローカルアジェンダ21 「池田市環境基本計画」 【庁内ごみの分別種類】 可燃ごみ、不燃ごみ、紙、ビン・カン、ペットボトル
17,294,975枚 (A4換算)	427,977m <sup>3</sup>	-			

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
		年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他
吹田市	目標	32	温室効果ガス排出量対17年度比25%以上削減	49,506千kWh	178KL	1,988千m <sup>3</sup>	186KL	軽油86KL
	実績	28	温室効果ガス排出量対17年度比19.8%増	60,598千kWh	1KL	2,466千m <sup>3</sup>	202KL	軽油68KL
泉大津市	目標	30	対24年度比6%削減	対24年度比6.5%削減(9,372,800kwh)	対24年度比6.0%削減(27,800ℓ)	対24年度比3.0%削減(915,300m <sup>3</sup> )	対24年度比6.0%削減(30,500ℓ)	軽油対24年度比6.0%削減(10,700ℓ)
	実績	27	対24年度比1.8%削減	対24年度比4.1%削減(9,614,522kwh)	対24年度比11.2%増加(33,010ℓ)	対24年度比4.5%増加(986,553m <sup>3</sup> )	対24年度比7.4%削減(30,075ℓ)	軽油対24年度比8.7%削減(10,452ℓ)
高槻市	目標	30	温室効果ガス排出量対11年度比で、32年度までに26.5%削減(対26年度比で単年度2,500t-CO2削減を目安)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のエネルギー使用量 対26年度比で3%削減</li> <li>・公用車のエネルギー使用量 対26年度比で3%削減</li> </ul>				—
	実績	28	温室効果ガス排出量対26年度比10.5%増加(81,492t-CO2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設のエネルギー使用量 対26年度比10.3%削減(577,721GJ)</li> <li>・公用車のエネルギー使用量 対26年度比3.9%増加(98,390GJ)</li> </ul>				—
貝塚市	目標	28	対25年度比3%削減(11,357,960kg-co2)	施設のエネルギー使用及び公用車のエネルギー使用と走行距離に伴う温室効果ガス排出量を、対25年度(11,709,236kg-co2)比で3%(351,276kg-co2)削減				
	実績	28	対25年度比3.6%削減(11,287,438kg-co2)	対25年度比4.3%削減(16,676,972kwh)	対25年度比8.8%増加(208,720ℓ)	対25年度比都市ガス2.7%削減(762,550m <sup>3</sup> )・LPG9.8%削減(20,056m <sup>3</sup> )	対25年度比0.9%削減(68,809ℓ)	対25年度比軽油6.6%削減(40,561ℓ)・A重油9.1%削減(5,801ℓ)
守口市	目標	29	平成24年度を規準とし平成29年度まで-5%削減	—	—	—	—	—
	実績	28	対24年度比1.9%削減(27,993tco2→27,462tco2)	対24年度比6.5%削減(24,514,700kwh→22,933,000kwh)	対24年度比51.3%削減(28,761ℓ→14,000ℓ)	都市ガス 対24年度比45.9%削減(843,065m <sup>3</sup> →456,000m <sup>3</sup> ) LPG同60.0%削減(53,611kg→22,000kg)	対24年度比28.3%削減(41,816ℓ→30,000ℓ)	軽油: 対24年度比35.5%削減(60,479ℓ→39,000ℓ) 重油: 同66.6%削減(86,953ℓ→29,000ℓ)

コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化	環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考
21,610千枚	882千㎡	—	取得済 * 本庁舎及び出張所 (H16.7) 更新サイト拡大認証解除 本庁舎及び3出張所 H22.6.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>吹田市環境基本計画 (H10.8策定)</li> <li>吹田市第2次環境基本計画 (H21.3策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (改定版) 策定 (H16.4策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (第3版) 策定 (H19.4策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (第4版) 策定 (H22.4策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (第5版) 策定 (H23.4策定)</li> <li>吹田市地域新エネルギー・省エネルギービジョン (H22.2策定)</li> <li>吹田市地球温暖化対策新実行計画 (H23.3策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (平成26年度版) 策定 (H26.4策定)</li> <li>吹田市役所エコオフィスプラン (平成28年度～平成32年度版) 策定 (H28.4策定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記の実績及び目標値は大阪府条例及び吹田市役所エコオフィスプランに基づく数値(府外施設含む)電気の排出係数は、毎年、電力会社が公表する値を使用する。エネルギー使用に伴うCO2排出量から、ごみ焼却施設の売電量に相当するCO2排出量を差し引いて算定している。</li> <li>ローカルアジェンダ21 (H17.3策定)</li> <li>【庁内ごみの分別種類】 ビン・缶・ペットボトル・紙ごみ・その他</li> <li>市民病院の独法化に伴い、H26以降は市民病院の数値を除く。</li> </ul>
41,351千枚	950千㎡	—			
対24年度比6.0%削減 (4,123,000枚)	対24年度比6.0%削減 (179,000㎡)	—	予定なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>泉大津市第2次環境基本計画 (H24.3策定)</li> <li>地球温暖化対策の推進に関する泉大津市実行計画 [第4期] (H26.3策定)</li> <li>泉大津市地球温暖化対策地域推進計画 (H24.10策定)</li> </ul>	【庁内ごみの分別種類】 一般ごみ・空き缶・空きビン・乾電池・古新聞・古雑誌・ダンボール
対24年度比3.1%増加 (4,520,750枚)	対24年度比7.5%削減 (177,024㎡)	—			
【市長部局等】 23～26年度平均枚数以下 【学校園】 23～26年度平均枚数以下 (※備考欄参照)	26年度実績以下	焼却ごみ量 32年度までに 対26年度比で 12%削減 (単年度2%削減を目安)	取得済 * 本庁舎 (H14.3) H24.4からは独自システムへ移行	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次高槻市環境基本計画 (改訂版) (H29.3策定)</li> <li>たかつきエコオフィスプラン (平成28年～平成32年度) (H28.3策定)</li> <li>たかつき地球温暖化対策アクションプラン (H23.3策定)</li> <li>たかつき新エネルギー戦略 (H24.10策定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ローカルアジェンダ21策定 (H16.3、最新版H29.8)</li> <li>名称:「たかつき環境行動計画」</li> <li>コピー用紙使用量について ・更紙を含め「紙購入量」として把握</li> <li>【庁内ごみの分別種類】 ○可燃ごみー大型、その他 ・不燃ごみーガラス、コップ、その他 ・リサイクルごみー古紙類、カン、ビン</li> </ul>
【市長部局等】 対23～26年度平均枚数比9.7%増加 (23,801千枚) 【学校園】 対23～26年度平均枚数比8.6%増加 (55,253千枚)	対26年度比4.0%削減 (642,422㎡)	対26年度比8.9%削減 (1,047t)			
—	—	—	予定なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>貝塚市地球温暖化対策実行計画 (H19.2策定)</li> <li>第2期貝塚市地球温暖化対策実行計画 (H22.11策定)</li> <li>第3期貝塚市地球温暖化対策実行計画 (H26.7策定)</li> <li>第4期貝塚市地球温暖化対策実行計画 (H29.7策定)</li> <li>貝塚市地域省エネルギービジョン 初期ビジョン (H20.2策定) 重点ビジョン (H21.2策定)</li> </ul>	【庁内ごみの分別種類】 一般ゴミ、カン、ビン、ペットボトル、プラスチック類、乾電池、古新聞、ダンボール
—	—	—			
—	—	—	予定なし	守口市 地球温暖化対策実行計画 (H26.5策定)	【庁内ごみの分別種類】 一般ゴミ・廃プラスチック類・新聞紙・古紙類・ビン・カン・ペットボトル、紙コップ類
—	—	古紙類のリサイクルの徹底			

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
	年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他	
枚方市	目標	29	対23年度比 6.0%削減 (75,004t ⇒ 70,504t)	対23年度比 6.9%削減 (71,680,693kwh ⇒ 66,734,725kwh)	対23年度比 87.0%削減 (231,230ℓ⇒ 30,060ℓ)	対23年度比 5.0%削減 (3,591,442m <sup>3</sup> ⇒ 3,411,870m <sup>3</sup> )	対23年度比 7.5%削減 (125,569ℓ⇒ 116,151ℓ)	軽油対23年度比 9.0%削減 (274,156ℓ⇒ 249,482ℓ) LPG対23年度比 30.0%削減 (61,821m <sup>3</sup> ⇒ 43,275m <sup>3</sup> ) 重油対23年度比 0%削減 (74,973ℓ⇒ 74,973ℓ)
	実績	28	対23年度比 3.4%削減 (72,486t)	対23年度比 4.3%削減 (68,588,505.6kwh)	対23年度比 86.1%削減 (32,197ℓ)	対23年度比 2.0%削減 (3,518,190.76m <sup>3</sup> )	対23年度比 7.2%削減 (116,626.5ℓ)	軽油対23年度比 8.6%削減 (259,477ℓ) LPG対23年度比 29.7%(39,782.1 m <sup>3</sup> ) 重油対23年度比 29.1%増加 (96,787ℓ)
茨木市	目標	34	対25年度比 12%削減 (74,875t)	(電気・ガス・灯油・A重油・コークス) 原油換算で対25年度比 9%削減(13,621kl)		(ガソリン・軽油) 原油換算で対25年度比 9%削減(212,969ℓ)		
	実績	28	対23年度比 1.1%増加 (81,751t)	(電気・ガス・灯油・A重油・コークス) 原油換算で対23年度比 6.1%削減(14,163kl)		(ガソリン・軽油) 原油換算で対23年度比 0.3%増加(227,894ℓ)		
八尾市	目標	30	平成26年度比で 平成32年度まで に6%以上削減	対前年比 1%削減	—	—	削減に努める	—
	実績	28	平成26年度比で (21,166t-CO2) 34.6%増加 (28,499t-CO2)	28年度実績 8,938MWh (対27年度比5% 減)	—	—	28年度実績 41.2kl (対27年度比 2.6%減)	—
泉佐野市	目標	29	平成26年度を基準 年とし、CO2の排 出を年1%の削減 目標	削減に努める。	削減に努める。	削減に努める。	削減に努める。	—
	実績	28		13,033千kwh	67kl	(都市ガス) 692千m3 (LPガス) 75t	59kl	—
富田林市	目標	28	対22年度比 5%削減	対22年度比 11.1%削減	対22年度比 2.3%削減	対22年度比 5.9%削減(都 市) 2.1%削減(LPG)	対22年度比 5.0%削減	軽油 対22年度比 5.0%削減
	実績	28	12.0%増 9,973t-CO2	13.4%削減 14,413,775kWh	3.6%削減 158,505ℓ	19.5%削減 819,149m <sup>3</sup> (都市) 57.7%増加 7,009kg(LPG)	20.7%増 105,276ℓ	13.4%削減 46,787ℓ

			環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考
コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化			
対23年度比 9.0%削減 (A4換算 2,532万枚⇒ 2,304万枚)	対23年度比 8.0%削減 (1,003,023㎡⇒ 922,781㎡)	本庁・分館の可 燃ゴミ排出量を 対23年度比 16.0%削減 (19.6t⇒ 16.4t)	ISO14001取得済 (H13.10) 平成25年度から は、独自システム である「枚方市環 境マネジメントシ ステム(H-EMS)へ移 行 本市が所有するす べての施設等で運 用	第2次枚方市環境基本計画 (H23策定) 枚方市地球温暖化対策実行計 画(事務事業編)～枚方市役所 CO <sub>2</sub> 削減プラン(2013～2017年 度)～(H30策定) 枚方市地球温暖化対策実行計 画(区域施策編)(H30策定)	【庁内ごみの分別種類】 一般ゴミ・古紙類・ビン・カン・ ペットボトルなど廃プラスチック 類
対23年度比 0.9%増加 (2,510万枚)	対23年度比 6.8%削減 (935,003㎡)	本庁・分館の可 燃ゴミ排出量 対23年度比 15.4%減少 (16.56t)			
対25年度比 現状維持(印刷用紙 含む、業者発注分除 く) (53,258,230枚) * A4換算	対25年度比 現状維持 (652,687㎡)	普通ごみ排出量 対25年度比 7%削減(359.7t)	取得済 ※消防本部・署は 平成24年11月に、 市庁舎本館・南館 は平成25年3月に 認証登録解除	茨木市環境基本計画 (H16.3策定) (H27.3策定) エコオフィスプラン いばらき (H12.3策定) (第2版)(H15.3改正) (第3版)(H21.3改正) (第4版)(H25.3改正) (第5版)(H30.3改正) 茨木市地域 エネルギービジョン (H23.2策定) 茨木市地球温暖化対策実行 計画(H24.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 新聞紙・その他の紙類・空き缶・ 空きビン・ペットボトル・普通ごみ
対23年度比 11.3%増加 (60,694,624枚) * A4換算	対23年度比 7.9%削減 (589,717㎡)	対23年度比 10.3%削減(387.2 t)			
30年度目標値 (10,668,565枚) 以下に削減する	—	30年度目標値 (97.9t) 以下に削減する	KES認証取得 (平成18年度)  KES認証更新 (平成28年3月1 日付、本庁舎及 び清掃庁舎) KES確認審査合 格(平成30年3月 1日付、本庁舎及 び清掃庁舎)	環境マネジメントシステム による環境改善計画(平成 18年度～)  大阪府温暖化の防止等に関 する条例に基づく削減計画  第2次八尾市地球温暖化対 策実行計画(事務事業編・ 平成28年3月策定)	※庁内ごみの分別種類 可燃ごみ、資源ごみ、複雑ご み、埋立ごみ、新聞、雑誌、 ダンボール、その他紙類 ※KES認証取得範囲(本庁舎及 び清掃庁舎)だけでなく、全 庁的に環境マネジメントシ ステムを用いて環境改善活動 を行っている。 ※温室効果ガス排出量の算出 には、市立病院、水道局を含 む
28年度実績 10,172,574枚 (対27年度比 13%減)	—	28年度実績 96.56t (対27年度比 2.7%減)			
—	—	—	予定なし	泉佐野市地球温暖化対策実 行計画(平成25年3月策定)	庁内ゴミの分別・可燃ゴミ・カ ン・ビン、ペットボトル・紙類
—	—	—			* 目標・実績は富田林市地球温 暖化対策実行計画(第3次)より
—	—	—		富田林市地球温暖化対策実 行計画(第3次)(H24.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 もえるごみ、粗大ごみ、資源カ ン・ビン、資源ペットボトル、資源 古紙古布、資源プラスチック製 容器

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
	年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他	
寝屋川市	目標	31	対26年度比 6%削減 (36,292t)	対26年度比 5%削減 (施設稼働除く) (12,449,034kWh)	燃料の使用量(自動車含む)を 概ね対26年度比5%削減 (都市ガス:1,069,213m <sup>3</sup> ) (LPG:16,877kg)	(149,364ℓ)	(65,359ℓ)	廃プラスチックの 焼却量を、対26 年度比12%削減 (5,495t)
	実績	28	対26年度比6.6% 増加 (40,287t)	対26年度比 0.1%増加 (13,119,692kWh)	対26年度比 20.2%増加 (189,012ℓ)	対26年度比 3.0%増加 (都市ガス: 1,159,256m <sup>3</sup> ) 対21年度比 0.1%増加 (LPG:17,790kg)	対26年度比 4.6%増加 (71,966ℓ)	対26年度比 36.2%増加 (7,482t)
河内長野市	目標	30	平成27年度比で平成 32年度までに5パー セント以上削減 (年1%程度削減)	項目毎の削減目標は設定していないが、対27年度比で28から32年度 までの5か年で5%以上削減。(年1%程度以上)				—
	実績	28	平成27年度比で 0.1%削減 (11,759.5t-CO <sub>2</sub> )	平成27年度比で 0.3%増加 (17,927,204.8kW h)	平成27年度比で 68.4%減少 (41,000ℓ)	平成27年度比で LPG:98.4%増加 (75,832.2kg) 都市ガス:5.3%増加 (739,429.9m <sup>3</sup> )	平成27年度比で 10.4%減少 (76249.6ℓ)	—
松原市	目標	42	H24年度比で H42(2030)年度 までに26%削減	—	—	—	—	—
	実績	28	H24年度比 12.1%削減 (5,979t-CO <sub>2</sub> )	H24年度比 6.3%削減 9,963,265kwh	H24年度比 64.8%削減 2,870ℓ	H24年度比 26.5%削減 539,840m <sup>3</sup>	H24年度比 6.9%削減 48,335ℓ	—
大東市	目標	30	平成23年度を基準年 度として、平成25年 度から30年度までの 6年間で、温室効果ガ スを6%削減。 (5,840.43t)	対23年度比 6%削減 (12,784,365.7kwh)	対23年度比 6%削減 (2,288ℓ)	対23年度比 6%削減 (525,016.6m <sup>3</sup> )	対23年度比 6%削減 (51,009.3ℓ)	—
	実績	28	対23年度比 11.24%削減 (5,515.01t)	対23年度比 10.39%削減 (12,186,914.0kwh)	対23年度比 72.28%削減 (684ℓ)	対23年度比 0.6%増加 (528,184.3m <sup>3</sup> )	対23年度比 49.85%削減 (27,833.1ℓ)	—
和泉市	目標	30	—	H29年比2%削減 (1,209,916kwh)	—	H29年比7.8%削 減 (98,565m <sup>3</sup> )	H29年数値維持 (45,659ℓ)	—
	実績	28	—	H22年度比14.3% 減少 (1,247,343kwh)	—	対23年度比 17.8%増 (102,875m <sup>3</sup> )	23年度比 0.6%増 (48,029ℓ)	—
箕面市	目標	42	温室効果ガスの排 出量を平成42年ま でに平成25年比で 26%削減する	—	—	—	—	—
	実績	27	58万3千t (-9.5%)	—	—	—	—	—

			環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考																																										
コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化																																													
対26年度比 2%削減 (7,752,470枚)	節水に心がける (数値目標なし)	事務用品等の再生品購入推進	予定なし	寝屋川市環境基本計画(H14.2策定) 寝屋川市役所温暖化対策実行計画(H13.2策定) 第二期寝屋川市役所温暖化対策実行計画(H17.4策定) 寝屋川市グリーン調達方針(H25.4改定) 寝屋川市環境基本計画(H23.3改定) 第三期寝屋川市役所温暖化対策実行計画(H22.4策定) 寝屋川市地球温暖化対策地域計画(H24.9策定) 第四期寝屋川市役所温暖化対策実行計画(H28.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古紙、カン、ビン、ペットボトル、一般ごみ、廃プラ																																										
対26年度比 44.0%増加 (113,946,727枚)	—	—				削減に努める	節水に努める	廃棄物の3R推進	予定なし	河内長野市環境基本計画(H23.3策定、H28.3中間見直し) 河内長野市地球温暖化対策実行計画(H28.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古新聞・雑誌・ダンボール・コピー用紙・カン・ビン・ペットボトル・一般ごみ ペットボトルのキャップ	—	—	—	削減に努める。			予定なし	地球温暖化対策の推進に関する松原市実行計画(第3次)(H30.2策定)	【庁内ごみの分別種類】 用紙類 ※電気の排出係数は、基準年度当時の電力会社の公表値を使用	14,352,808枚 ※A4換算	192,004㎡	—	対23年度比 6%削減 (9,505,750枚)	対23年度比 6%削減 (273,094.4㎡)	—	予定なし	大東市環境基本計画(H18.7策定) 第2期大東市環境基本計画(H28.3策定予定) 大東市地球温暖化対策実行計画(H14.1策定) 第2期大東市地球温暖化対策実行計画(H19.3策定) 第3期大東市地球温暖化対策実行計画(H25.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古紙(4種類)、カン・ビン、ペットボトル、紙バック ※温室効果ガス排出量実績は、基準年度当時(「温暖化対策指針」府：平成23年3月)の排出係数を用いている。	対23年度比 6.65%増加 (17,968,562枚)	対23年度比 22.71%減少 (224,537㎡)	—	H29年比 6.9%削減 (6,778,788枚) * A4換算	H29年比3.5%削減 (12,358㎡)	—	本庁舎(H13.11) ※H27.3末認証返上 H28.4独自マネジメントシステム導入	第二次和泉市環境基本計画(H23.3策定)	* 本庁舎数値 【庁内ごみの分別種類】 ダンボール・新聞紙・一般紙・雑誌類・ペットボトル・カン・ビン・乾電池	対27年度比 20.2%増加 (7,318,496枚) * A4換算	対27年度比 0.2%削減 (12,468㎡)	—	—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)	
削減に努める	節水に努める	廃棄物の3R推進	予定なし	河内長野市環境基本計画(H23.3策定、H28.3中間見直し) 河内長野市地球温暖化対策実行計画(H28.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古新聞・雑誌・ダンボール・コピー用紙・カン・ビン・ペットボトル・一般ごみ ペットボトルのキャップ																																										
—	—	—				削減に努める。			予定なし	地球温暖化対策の推進に関する松原市実行計画(第3次)(H30.2策定)	【庁内ごみの分別種類】 用紙類 ※電気の排出係数は、基準年度当時の電力会社の公表値を使用	14,352,808枚 ※A4換算	192,004㎡	—	対23年度比 6%削減 (9,505,750枚)	対23年度比 6%削減 (273,094.4㎡)	—	予定なし	大東市環境基本計画(H18.7策定) 第2期大東市環境基本計画(H28.3策定予定) 大東市地球温暖化対策実行計画(H14.1策定) 第2期大東市地球温暖化対策実行計画(H19.3策定) 第3期大東市地球温暖化対策実行計画(H25.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古紙(4種類)、カン・ビン、ペットボトル、紙バック ※温室効果ガス排出量実績は、基準年度当時(「温暖化対策指針」府：平成23年3月)の排出係数を用いている。	対23年度比 6.65%増加 (17,968,562枚)	対23年度比 22.71%減少 (224,537㎡)	—	H29年比 6.9%削減 (6,778,788枚) * A4換算	H29年比3.5%削減 (12,358㎡)	—	本庁舎(H13.11) ※H27.3末認証返上 H28.4独自マネジメントシステム導入	第二次和泉市環境基本計画(H23.3策定)	* 本庁舎数値 【庁内ごみの分別種類】 ダンボール・新聞紙・一般紙・雑誌類・ペットボトル・カン・ビン・乾電池	対27年度比 20.2%増加 (7,318,496枚) * A4換算	対27年度比 0.2%削減 (12,468㎡)	—	—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)		—	—	—						
削減に努める。			予定なし	地球温暖化対策の推進に関する松原市実行計画(第3次)(H30.2策定)	【庁内ごみの分別種類】 用紙類 ※電気の排出係数は、基準年度当時の電力会社の公表値を使用																																										
14,352,808枚 ※A4換算	192,004㎡	—				対23年度比 6%削減 (9,505,750枚)	対23年度比 6%削減 (273,094.4㎡)	—	予定なし	大東市環境基本計画(H18.7策定) 第2期大東市環境基本計画(H28.3策定予定) 大東市地球温暖化対策実行計画(H14.1策定) 第2期大東市地球温暖化対策実行計画(H19.3策定) 第3期大東市地球温暖化対策実行計画(H25.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古紙(4種類)、カン・ビン、ペットボトル、紙バック ※温室効果ガス排出量実績は、基準年度当時(「温暖化対策指針」府：平成23年3月)の排出係数を用いている。	対23年度比 6.65%増加 (17,968,562枚)	対23年度比 22.71%減少 (224,537㎡)	—	H29年比 6.9%削減 (6,778,788枚) * A4換算	H29年比3.5%削減 (12,358㎡)	—	本庁舎(H13.11) ※H27.3末認証返上 H28.4独自マネジメントシステム導入	第二次和泉市環境基本計画(H23.3策定)	* 本庁舎数値 【庁内ごみの分別種類】 ダンボール・新聞紙・一般紙・雑誌類・ペットボトル・カン・ビン・乾電池	対27年度比 20.2%増加 (7,318,496枚) * A4換算	対27年度比 0.2%削減 (12,468㎡)	—	—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)		—	—	—															
対23年度比 6%削減 (9,505,750枚)	対23年度比 6%削減 (273,094.4㎡)	—	予定なし	大東市環境基本計画(H18.7策定) 第2期大東市環境基本計画(H28.3策定予定) 大東市地球温暖化対策実行計画(H14.1策定) 第2期大東市地球温暖化対策実行計画(H19.3策定) 第3期大東市地球温暖化対策実行計画(H25.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 古紙(4種類)、カン・ビン、ペットボトル、紙バック ※温室効果ガス排出量実績は、基準年度当時(「温暖化対策指針」府：平成23年3月)の排出係数を用いている。																																										
対23年度比 6.65%増加 (17,968,562枚)	対23年度比 22.71%減少 (224,537㎡)	—				H29年比 6.9%削減 (6,778,788枚) * A4換算	H29年比3.5%削減 (12,358㎡)	—	本庁舎(H13.11) ※H27.3末認証返上 H28.4独自マネジメントシステム導入	第二次和泉市環境基本計画(H23.3策定)	* 本庁舎数値 【庁内ごみの分別種類】 ダンボール・新聞紙・一般紙・雑誌類・ペットボトル・カン・ビン・乾電池	対27年度比 20.2%増加 (7,318,496枚) * A4換算	対27年度比 0.2%削減 (12,468㎡)	—	—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)		—	—	—																								
H29年比 6.9%削減 (6,778,788枚) * A4換算	H29年比3.5%削減 (12,358㎡)	—	本庁舎(H13.11) ※H27.3末認証返上 H28.4独自マネジメントシステム導入	第二次和泉市環境基本計画(H23.3策定)	* 本庁舎数値 【庁内ごみの分別種類】 ダンボール・新聞紙・一般紙・雑誌類・ペットボトル・カン・ビン・乾電池																																										
対27年度比 20.2%増加 (7,318,496枚) * A4換算	対27年度比 0.2%削減 (12,468㎡)	—				—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)		—	—	—																																	
—	—	—	予定なし	箕面市 第5次箕面市総合計画(H23.3策定)																																											
—	—	—																																													

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
	年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他	
柏原市	目標	25	対12年度比5%削減 (6,657t-CO2)	対12年度比5%削減 (14,393,185kw)	対12年度 (32,210L) 10%削減	対12年度 都市ガス (560,588m3) プロパン (22,434kg)	-	自動車燃料の総 使用量 対12年度比5%削減 ガソリン (38,913L) 軽油 (10,487L) 重油 (4,340L)
	実績	28	対12年度比 37.0%増 (9,122t-CO2)	対12年度比 0.9%減 (14,263.041kw)	対12年度比 67.9%増加 (54,071L)	対12年度比 都市ガス 1.0%減 (555,157m3) プロパン 14.0%減 (19,303kg)	-	対12年度比 ガソリン 20.2%増 (46,763L) 軽油 268.2%増 (38,615L) 重油 32.2%増 (5,739L)
羽曳野市	目標	22	対13年度比 11%削減 (8,118.629kg-CO2)	対13年度比 11%削減 (15,505,036kwh)	対13年度比 11%削減 (84,562ℓ)	対13年度比 11%削減 (854,020m <sup>3</sup> )	対13年度比 11%削減 (68,643ℓ)	-
	実績	28	9,916.373 kg-CO2 (8.7%増)	15,616.311kwh (10.4%減)	34,954ℓ (63.2%減)	678,079m <sup>3</sup> (29.3%減)	66,215ℓ (14.1%減)	-
門真市	目標	29	対26年度比 5%削減 15,191,798kg-CO2	対26年度比 4%削減 21,243,482kWh	対26年度比 1%削減 30,050ℓ	対26年度 20% 546,733m <sup>3</sup>	対26年度比 5%削減 31,716ℓ	対26年度比 軽油1%削減 (21,501ℓ) LPG1%削減 (15,788kg) CNG1%削減 (36,004m <sup>3</sup> ) 一般廃棄物焼却 量3%削減 (40,398t) プラスチックごみ 焼却量3%削減 (3,576t) し尿処理量35% 削減 (7,745m <sup>3</sup> )
	実績	28	17,869,090kg-CO2	23,421,420kWh	25,416ℓ	678,578m <sup>3</sup>	29,607ℓ	軽油 (26,534ℓ) LPG (21,384kg) CNG (24,050m <sup>3</sup> ) 一般廃棄物焼却 量 (39,819t) プラスチックごみ 焼却量 (4,614t) し尿処理量 (9,235m <sup>3</sup> )
摂津市	目標	32	対28年度比 -1.3% 22,723t-CO2	対28年度比 -1.3% 19,180千 kwh	対28年度比 -1.3% 66,995ℓ	対28年度比 -1.3% 243,665m <sup>3</sup>	対28年度比 -1.3% 62,545ℓ	-
	実績	28	23,378t-CO2	19,433千 kwh	67,877ℓ	246,874m <sup>3</sup>	63,369ℓ	-
高石市	目標	30	3,391トン/CO2	対22年度 概ね5%削減 (5,965,384.4kwh)	対22年度 概ね5%削減 (22,536.4ℓ)	対22年度 概ね5%削減 (469,691.7m <sup>3</sup> )	対22年度 概ね5%削減 (22,536.6ℓ)	対22年度 概ね5%削減 (軽油:3,775.7ℓ) (A重油:4,770.9ℓ)
	実績	28	4,007トン/CO2	8,155,721kwh	2,151.9ℓ	379,995.0m <sup>3</sup>	29,157.8ℓ	軽油 1,192.0ℓ A重油 13,548.0ℓ
藤井寺市	目標	22	対10年度比 5%削減 (5,175t-CO2)	対10年度比 5%削減 (9,894,083wh)	極力削減	対10年度比 5%削減 (399,608m <sup>3</sup> )	対10年度比10%削減 (31,003ℓ) その他使用量 極力削減	軽油:公用車使用 量対10年度比 10%削減(79,130 ℓ)その他使用量 極力削減 A重油:対10年度 比4%削減 (20,438ℓ)
	実績	28	5,162t/CO2	8,706千kwh	27,300ℓ	304,121m <sup>3</sup>	22,089ℓ	軽油:19,978ℓ A重油:6,293ℓ



			環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備 考
コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化			
対12年度比 5%削減 ※A4換算枚数	対12年度比 (250,569m <sup>3</sup> ) 5%削減	—	自己宣言 (H22.3.25)	柏原市 地球温暖化対策実行計画 (H14.3策定)	
—	対12年度比 27.3%削減 (182,064m <sup>3</sup> )	—	—		
—	—	—	予定なし	羽曳野市地球温暖化対策 推進実行計画 (H15.3策定)	
—	—	—			
—	—	—	予定なし	門真市環境基本計画 (H27.3月策定) 門真市地球温暖化対策実行計 画【事務事業編】～第4期門真 市エコオフィス推進計画～ (H28.3月策定)	【庁内ごみの分別種類】 普通ごみ、プラスチック製容器包 装、びん・缶類、粗大ごみ類、小型・ ガラス類、ペットボトル、古紙・古布
—	—	—		H30年度に策定 門真市地球温暖化対策実行計 画【事務事業編】～第5期門真 市エコオフィス推進計画～	
—	—	—	環境業務課・環 境センターにお いてEA21認証 取得(H21年3 月)	・せつつエコオフィス推進プログラム 4(H.29年3月策定) ・摂津市地球温暖化防止地域計 画(H23年12月策定)	【庁内ごみの分別】 OAコピー用紙、新聞、雑誌、缶、び ん、ペットボトル、ペットボトルキャ ップ、ダンボール、もやせるごみ、もや せないごみ
—	—	—			
対22年度 概ね5%削減 (10,264,180枚)	対22年度 概ね5%削減 (190,550.0m <sup>3</sup> )	—	予定なし	高石市 地球温暖化対策実行計画 (H13. 11策定)	【庁内ごみの分別種類】 紙類(コピー用紙、ダンボール、 新聞紙、本、雑誌)・空き缶・空 きびん・ペットボトル・プラスチッ ク容器包装
5,788,500枚	62,317m <sup>3</sup>	—			
対10年度比 5%削減 (19,510,557枚)	対10年度比 5%削減 (223,446m <sup>3</sup> )	—	予定なし	藤井寺市 地球温暖化対策推進実行計 画 (H13.3策定)	【庁内ごみの分別種類】 普通ゴミ、粗大ゴミ、カン、ビン、 ペットボトル、紙、新聞、ダン ボール、乾電池
—	121,083m <sup>3</sup>	—			

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績							
		年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他
東 大 阪 市	目 標	30	H26年度比 6%削減	—	—	—	—	—
	実 績	28	対26年度比 4.0%減 (1336t-CO2)	対26年度比 19.4%減 (10260375kwh)	対26年度比 2.3%減 (8339ℓ)	対26年度比 都市ガス:31.8%減 (1322663m <sup>3</sup> ) LPG:7.6%増 (58kg)	対26年度比 1.5%減 (3671ℓ)	対26年度比 軽油:13.2%減 (3940ℓ) A重油:14.1%減 (2984ℓ)
泉 南 市	目 標	30	平成27年度比 3%削減	7926736kwh	160372ℓ	125794m <sup>3</sup>	—	—
	実 績	28	—	8077475kwh	176111ℓ	148144m <sup>3</sup>	—	—
四 條 畷 市	目 標	32	対26年度比温室 効果ガス排出量 5%削減 (2,955t-CO <sub>2</sub> )	対26年度比 5%削減 (4,832,534Kwh)	対26年度比 5%削減 (34ℓ)	対26年度比 5%削減 都市ガス:216,141m <sup>3</sup> LPガス:6,339kg	対26年度比 5%削減 (20,340ℓ)	軽油使用量対26 年度比5%削減 (6,581ℓ)
	実 績	28	3,018t-CO <sub>2</sub> 3%減	4,700,979Kwh 7.6%減	0ℓ 100%減	都市ガス:269,630m <sup>3</sup> 18.5%増 LPガス:6,860kg 2.8%増	21,618ℓ 1.1%増	7,359ℓ 6.2%増
交 野 市	目 標	32	対26年度比 5%削減	対26年度比 5%削減	対26年度比 5%削減	対26年度比 都市ガス・LPガス 5%削減	対26年度比 5%削減	対26年度比 軽油5%削減
	実 績	28	対26年度比 1.7%増加 (8,631t-CO <sub>2</sub> )	対26年度比 0.3%増加 (14,221,757kwh)	対26年度比 93.5%削減 (10,933ℓ)	対26年度比 都市ガス:82.8% 増加 (454,337m <sup>3</sup> ) LPガス:6.6%減	対26年度比 0.3%増加 (57,491ℓ)	対26年度比 軽油9.0%削減 (61,573ℓ)
大 阪 狭 山 市 (未更新)	目 標	29	対27年度比温室 効果ガス排出量 3%削減	対27年度比 3%削減	対27年度比 3%削減	対27年度比 3%削減	対27年度比 3%削減	軽油、CNG 対27年度比 3%削減
	実 績	27	(対26年度比0.04% 減) 2,997-CO <sub>2</sub>	(対26年度比3.6% 増) 4,481,171kWh	(対26年度比13.7% 減) 17,450ℓ	(対26年度比12.9% 減) 都市ガス:216,847m <sup>3</sup> (対26年度比97%増) LPG:195kg	(対26年度比0.9% 減) 30,888ℓ	(対26年度比0.5% 減) 軽油:17,031ℓ (対26年度比 皆減) A重油:0ℓ (対21年度比31.1% 減) CNG:836m <sup>3</sup>
阪 南 市	目 標	32	対H27年度比温 室効果ガス排出 量118.3t-CO <sub>2</sub> 削 減	—	—	—	—	—
	実 績	28	4,197t-CO <sub>2</sub> (0%)	6,281,612Kwh (-4.5%)	150,829ℓ (-3.7%)	プロパン:12,956kg (+0.4%) 都市ガス:437m <sup>3</sup> (-0.9%)	33,141ℓ (+1.4%)	軽油:56,575ℓ (-1.7%) A重油:0ℓ (0%)
島 本 町	目 標	33	対23年度比 温室効果ガス 排出量7%削減	—	—	—	—	—
	実 績	28	28.1%増 (8,153,419kg- CO <sub>2</sub> )	9,733,000kWh	0ℓ	都市ガス58,036m <sup>3</sup> LPガス9,165m <sup>3</sup>	17,362ℓ	—
豊 能 町	目 標							
	実 績							未設定

コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化	環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考
—	—	—	—	東大阪市第2次環境基本計画(H23.3策定) 東大阪市地球温暖化対策実行計画事務事業編EACHⅢ(H28.3改定) 東大阪市地球温暖化対策実行計画区域施策編(H27.3改定)	平成28年度からは新たに改定した東大阪市地球温暖化対策実行計画事務事業編EACHⅢの削減目標を使用。
—	—	—	—	—	—
1762270枚	209168m <sup>3</sup>	—	予定なし	—	—
1876410枚	139402m <sup>3</sup>	—	—	—	—
※対26年度比概ね5%削減 (11,175,008枚)	対26年度比5%削減 (83,984m <sup>3</sup> )	可燃ごみ 対26年度比5%削減 (167,686kg)	H18.4取得 ※H21.4より独自のシステム運用	第2次四條畷市地球温暖化対策実行計画(H23.4策定) 第3次四條畷市地球温暖化対策実行計画(H28.4策定) 四條畷市環境基本計画(第1次計画)(H19.6策定) 四條畷市環境基本計画(第2次計画)(H29.3策定)	※平成28年度実績の用紙使用量には、コピー用紙のほか、定期刊行物の発行に伴う用紙使用量を含んでいる。 (ただし、第3次の実行計画では、定期刊行物の発行に伴う用紙購入量は含まないこととした。) ※四條畷市環境マネジメントシステム
※11,771,323枚 0.1%増	84,157m <sup>3</sup> 4.8%減	186,035kg 7%増	—	—	—
毎年削減	対26年度比5%削減	毎廃棄物の排出量を毎年削減	平成19年6月からLAS-Eに沿ったEMSを導入し、平成28年6月から独自システムを運用	交野市環境基本計画(H24.3策定) 交野市環境マネジメントシステムマニュアル(地球温暖化対策実行計画事務事業編を兼ねる)(H28.6策定)	【庁内ごみの分別の種類】 可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、新聞、段ボール、雑誌類・雑古紙、ビン、缶、ペットボトル、蛍光灯、乾電池
17.1%増加 (8,445,175枚)	対26年度比5.3%削減 (149,547m <sup>3</sup> )	5.3%削減 (37,487袋)	—	—	—
対27年度比3%削減	対27年度比3%削減	公共工事におけるリサイクル資材使用率90%以上	EA21認証取得 (本庁舎・消防庁舎)H21.3 (保健センター)H23.3 (コミュニティセンター、老人福祉センター、心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター・障害者地域活動支援センター)H24.3 (文化会館、学校給食センター、総合体育館、池尻体育館、ふれあいスポーツ広場、公民館・図書館)H25.3 (保育所・幼稚園・小学校・中学校)H26.3 (子育て支援センター)H27.3 (社会教育センター)H28.3	地球温暖化対策実行計画「エコプランおおさかさやま」(H13.3策定) 大阪狭山市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)(H22.12策定、H27.10改訂)	【庁内ごみの分別種類】 再生可能な用紙(コピー用紙、封筒、名刺、はがき等)、再生できない用紙、ペットボトル、ビン、缶、トレイ
(対26年度比0.4%増) 7,615,427枚	(対26年度比4.2%減) 84,552m <sup>3</sup>	84.7%	—	—	—
—	—	—	予定なし	第4次 阪南市地球温暖化対策実行計画2016(事務事業編)(H28.4策定)	【庁内ごみの分別種類】 可燃ごみ、カン、ビン、ペットボトル、プラスチック類、新聞、ダンボール、電池、粗大ごみ
6,625,346枚 (0%)	68,987m <sup>3</sup> (-9.3%)	—	—	—	—
—	—	—	高本町環境マネジメントシステム(H24.5.1、H28.10.1一部改定)	第4期 島本町地球温暖化対策実行計画(H29.3策定) 島本町環境基本計画(H26.8策定)	【庁内ごみの分別種類】 可燃ごみ、不燃ゴミ、ビン、カン、ペットボトル、紙、ダンボール
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	予定なし	豊能町地球温暖化対策実行計画(H14.3月策定) 第2次豊能町地球温暖化対策実行計画(H19.4月策定) 第3次豊能町地球温暖化対策実行計画(策定期未定)	【庁内ごみの分別種類】 可燃ごみ、再生可能な用紙(コピー用紙、段ボール、新聞紙、雑誌等)、ペットボトル、缶、ビン、電池

市町村名	環境管理計画等の主要な目標値及び実績						
	年度	温室効果ガス排出削減目標	電気使用量	灯油使用量	ガス使用量	ガソリン使用量	その他
能勢町	目標						
	実績					未設定	
忠岡町	目標	34 対28年度 15%削減 (1,514,733kg-CO2)	-	-	-	-	-
	実績	28 基準年度 (1,782,039kg-CO2)	4,391,895kWh	15,779ℓ	43,119ℓ	14,178ℓ	軽油 1,946ℓ A重油 13,426ℓ
熊取町	目標	28 対22年度比 3.6%削減 (169,811kg-CO2)	対22年度比 3.2%削減 (331,253kwh)	【灯油・ガス・A重油】 対22年度比 4.1%削減 (813,821MJ)		対22年度比 5.6%削減 (1,995ℓ)	【軽油】 対22年度比 5.6%削減 (359ℓ)
	実績	28 対22年度比 16.0%削減 (753,631kg-CO2)	対22年度比 16.6%削減 (1,713,932kwh)	対22年度比 14.9%削減 (2,923,581MJ)		対22年度比 33.3%削減 (11,874ℓ)	【軽油】 対22年度比 40.5%削減 (2,597ℓ)
田尻町	目標	32 対24年度比 3%削減 (1,273,319kg-CO2)	-	-	-	-	-
	実績	28 対24年度比 4.89%削減 (1,248,484kg-CO2)	対24年度比 4.72%削減 2,040,743Kwh	対24年度比 5.41%削減 6,069ℓ	対24年度比 5.67%削減 116,813m <sup>3</sup>	対24年度比 36.16%削減 7,632ℓ	【軽油】 対24年度比 119.42%増加 7,562ℓ 【重油】
岬町	目標						
	実績					未設定	
太子町	目標						
	実績	29	510,331kwh	-	-	9,551.23ℓ	軽油1,246.05ℓ
河南町	目標	32 対26年度比 6%削減 2,379,352.8kg-CO2	-	-	-	-	-
	実績	28 2,475,760.1kg-CO2	3,850,300Kwh	115,938.3ℓ	LPG5,574.7Nm <sup>3</sup> + 天然ガス706Nm <sup>3</sup>	13,089.7ℓ	軽油29,806.1ℓ
千早赤阪村	目標						
	実績	28	921,368Kwh	3,187ℓ	LPG1,127.2m <sup>3</sup>	12,945.65ℓ	186.61ℓ(軽油)

			環境マネジメントシステム認証取得状況	環境管理に関する計画等	備考
コピー用紙使用量	水道使用量	再資源化			
			予定なし	第2次能勢町環境基本計画(H24.3策定)	第2次能勢町廃棄物(ごみ)減量計画策定(H24.3策定)
—	—	—	予定なし	第4次忠岡町地球温暖化対策実行計画(平成29年度策定)	【庁内ゴミの分別種類】 ・一般家庭ごみ ・プラスチック製容器包装 ・カン、ビン ・ペットボトル ・粗大ごみ
—	—	—			
抑制に努める	抑制に努める	ごみの分別を徹底し、排出抑制・再資源化に努める	予定なし	第3期熊取町地球温暖化対策実行計画(H24年3月策定)	■庁内ゴミの分別■ ①可燃ごみ ②びん類 ③紙類 ④衣類 ⑤かん類 ⑥ペットボトル ⑦プラスチック製容器包装 ⑧粗大・不燃ごみ
抑制に努める	抑制に努める	ごみの分別を徹底し、排出抑制・再資源化に努める	予定なし		
用紙の使用量削減を目標に適正利用の推進	水の適正利用の推進	—	予定なし	田尻町地球温暖化対策実行計画(H29.3策定) 基準年度:平成24年度 計画期間:平成29年度～平成32年度	【庁内ゴミの分別種類】 ・可燃ごみ ・プラスチック製容器包装 ・カン、ビン、ペットボトル ・紙類、古着 ・粗大ごみ
数値把握未実施	数値把握未実施	—			
			予定なし	岬町地球温暖化防止対策実行計画(H15.3策定) 分別:可燃ごみ、資源ごみ(紙類・古着類、ペットボトル、プラごみ、空缶・空瓶)、不燃ごみ	
1,768,302枚	2,727㎡	—	予定なし		■庁内ゴミの分別■ ①もえるごみ ②ビン・カン ③ペットボトル ④粗大・金属 ⑤古紙
—	—	—	EA21認証済(H20.5.2)	第3次河南町地球温暖化対策実行計画(H28.5策定)	
—	—	—			
			予定なし		庁舎内の分別 ①燃えるごみ、②古紙 ③ダンボール

# 豊かな環境づくり大阪府民会議規約

(名称)

**第1条** この会議は、豊かな環境づくり大阪府民会議(以下「府民会議」という。)と称する。

(目的)

**第2条** 府民会議は、地方公共団体、事業者団体、府民団体その他の団体及び学識経験者の協働により、豊かな環境の保全と創造に関する活動を積極的に推進することを目的とする。

(事業)

**第3条** 府民会議は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1)大阪府環境基本条例第6条に規定する豊かな環境の保全と創造に資する啓発活動等の事業を企画し推進すること。
- (2)大阪府環境基本条例第19条に規定する地球環境保全に資する行動指針を策定し、地球環境保全に関する実践行動を企画し推進すること。

(構成)

**第4条** 府民会議は、地方公共団体、事業者団体、府民団体その他の団体及び学識経験者をもって構成する。

- 2 府民会議に入会しようとするもの(学識経験者を除く。)は、府民会議総会の承認を得なければならない。
- 3 学識経験者は、事務局長が委嘱する。
- 4 学識経験者の任期は2年とし、再任を妨げない。

(議長)

**第5条** 府民会議に議長を置き、府民会議を構成する学識経験者の委員の中から府民会議総会において選出する。

- 2 議長は、府民会議を代表する。
- 3 議長は、府民会議総会を招集し、これを運営する。

(副議長)

**第6条** 府民会議に副議長を置き、企画委員長をもって充てる。

- 2 副議長は、議長を補佐し、議長が不在のときはその職務を代理する。

(総会)

**第7条** 府民会議総会は、地方公共団体、事業者団体、府民団体その他の団体において選任された者及び学識経験者を委員として組織する。

- 2 総会は、この規約に定める事項のほか、府民会議の運営に関する重要な事項を議決する。

(企画委員会)

**第8条** 府民会議の事業の企画立案等を行うため、府民会議に企画委員会を置く。

- 2 企画委員会の委員長及び委員は、議長が指名する。
- 3 企画委員長が不在のときは、あらかじめ企画委員長が指名する委員が企画委員長を代理する。

(事務局)

**第9条** 府民会議の事務局を大阪府環境農林水産部エネルギー政策課内に置き、大阪府環境政策監を事務局長とする。

(雑則)

**第10条** この規約に定めるもののほか、府民会議に関し必要な事項は、議長が定める。

附則

この規約は、平成6年11月10日から施行する。

附則

この規約は、平成10年1月20日から施行する。

附則

この規約は、平成10年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成12年1月31日から施行する。

附則

この規約は、平成14年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成17年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成22年6月29日から施行する。

附則

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成25年4月1日から施行する。

附則

この規約は、平成25年6月27日から施行する。

附則

この規約は、平成27年6月26日から施行する。

## 豊かな環境づくり大阪府民会議 委員名簿

平成30年9月現在  
★印は企画委員会委員

(敬称略)

### 【学識経験者】

(5名)

議長	大阪産業大学大学院 工学研究科 教授	尾崎 博明
副議長 (企画委員長)	大阪教育大学 教育学部 教授	石川 聡子★
	大阪産業大学大学院 人間環境学研究科 教授	花田 真理子★
	大阪学院大学 国際学部 教授	三輪 信哉★
	大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 准教授	遠藤 崇浩★

### 【府民団体】

(13名)

(一社)大阪エイフボランティアネットワーク	会長	金谷 美津子
(一財)大阪府こども会育成連合会	常務理事	小川 佳映
大阪府生活協同組合連合会	事務局長	小山 正人★
大阪府青年団協議会	監事	谷村 彰紀
(一社)ガールスカウト大阪府連盟	副連盟長	松村 祥★
国際ソロプチミスト大阪	奉仕プログラム委員長	加藤 敬子
国際ロータリー第2660地区	地区社会奉仕委員会・副委員長	望田 成彦★
なにわの消費者団体連絡会	事務局長	岡本 孝子★
(公社)日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議会	副会長	小田 博
日本ボーイスカウト大阪連盟	事務局長	福田 雅之
日本野鳥の会大阪支部	副支部長	村濱 史郎★
日本労働組合総連合会大阪府連合会	副事務局長	香川 功
ライオンズクラブ国際協会 335-B 地区	GST委員長	高橋 澄代

### 【事業者団体】

(9名)

(公社)関西経済連合会	経済調査部長	中島 宏★
(一社)関西経済同友会	企画調査部 調査役	野畑 健
大阪商工会議所	経済産業部 産業・技術振興担当	吉村 保範
(公社)大阪府工業協会	参事	小西 信行
大阪府中小企業団体中央会	事務局長兼総務部長	横田 荘司★
近畿百貨店協会	事務局長	河南 敏朗
日本チェーンストア協会関西支部	事務局長	篠村 安弘★
大阪府小売市場総連合会	会長	森本 純二
大阪府商店街連合会	事務局長	満菌 賢司

**【関連団体等】****(4名)**

(公財)大阪みどりのトラスト協会	常務理事兼事務局長	諸岡 充
大阪府地球温暖化防止活動推進センター	事務局長	奥田 毅★
大阪自動車環境対策推進会議	(大阪府環境管理室環境保全課長)	堀川 浩
大阪美しい景観づくり推進会議	事務局	三崎 信顕
	(大阪府住宅まちづくり部建築指導室建築企画課長)	

**【行政】****(5名)**

事務局長	大阪府	環境政策監	中村 大介
	大阪市	環境局環境施策部長	池上 彰一
	堺市	環境局環境都市推進部長	歌枕 悟志
	高石市 (市長会会長市)	総務部生活環境課・課長	田野 伸幸
	千早赤阪村 (町村長会会長村)	住民課長	池西 昌夫



豊かな環境づくり大阪府民会議構成団体の連絡先（平成30年9月現在）

【府民団体 13】

団体名	委員名	所在地	連絡先
(一社)大阪エイフボランティアネットワーク	会長 金谷美津子	〒593-8324 堺市西区鳳東町4丁390-1 泉北府民センタービル3階	TEL 072-289-5146 FAX 072-289-5147
(一財)大阪府こども会育成連合会	常務理事 小川 佳映	〒556-0021 大阪市浪速区幸町2-7-3 りそな・アルテ桜川ビル2階	TEL 06-6561-0051 FAX 06-6561-0053
大阪府生活協同組合連合会	事務局長 小山 正人	〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内	TEL 06-6762-7220 FAX 06-6762-7296
大阪府青年団協議会	監事 谷村 彰紀	—	—
(一社)ガールスカウト大阪府連盟	副連盟長 松村 祥	〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル 4階	TEL 06-6648-5757 FAX 06-6648-5858
国際ソロプチミスト大阪	奉仕プログラム 委員会 委員長 加藤 敬子	〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リガロイヤルホテル403号室	TEL 06-6448-1121 (内) 3880
国際ロータリー第2660地区	地区社会奉仕委員会 委員長 望田 成彦	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階	TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
なにわの消費者団体連絡会	事務局長 岡本 孝子	〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内	TEL 06-6762-7220 FAX 06-6762-7296
(公社)日本青年会議所近畿地区大阪ブロック協議会	副会長 小田 博	〒569-0078 大阪府高槻市大手町3番46号 高槻商工会議所内 (H30.1.1~H30.12.31)	TEL: 072-675-9374 FAX: 072-671-8234
日本ボーイスカウト大阪連盟	事務局長 福田 雅之	〒543-0052 大阪市天王寺区大道5-4-6 大阪スカウト会館	TEL 06-6770-0043 FAX 06-6770-0044
日本野鳥の会大阪支部	副支部長 村濱 史郎	〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町6-16 NEXT21 1階	TEL 06-6766-0055 FAX 06-6766-0056
日本労働組合総連合会大阪府連合会	副事務局長 香川 功	〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7 大阪赤十字会館5階	TEL 06-6949-1105 FAX 06-6944-0055
ライオンズクラブ国際協会335-B地区	GST委員長 高橋 澄代	〒541-0048 大阪市中央区瓦町4-4-8 瓦町4丁目ビル2階	TEL 06-6222-7331 FAX 06-6222-7336

## 【事業者団体 9】

団体名	委員名	所在地	連絡先
(公社)関西経済連合会	経済調査部長 中島 宏	〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル30階	TEL 06-6441-0102 FAX 06-6441-0443
(一社)関西経済同友会	企画調査部課長 野畑 健	〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階	TEL 06-6441-1031 FAX 06-6441-1030
大阪商工会議所	経済産業部産業・ 技術振興担当 吉村 保範	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8	TEL 06-6994-6300 FAX 06-6944-6249
(公社)大阪府工業協会	参事 小西 信行	〒541-0054 大阪市中央区南本町2-6-12 サンマリオンNBFタワー4階	TEL 06-6251-1138 FAX 06-6245-9926
大阪府中小企業団体中央会	事務局長 横田 荘司	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか6階	TEL 06-6947-4370 FAX 06-6947-4374
近畿百貨店協会	事務局長 河南 敏朗	〒569-8522 高槻市紺屋町2-1 (株)大丸松坂屋百貨店・関西オフィ ス内	TEL 072-668-6155 FAX 072-668-6156
日本チェーンストア協会 関西支部	事務局長 篠村 安弘	〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地(株 式会社平和堂内)	TEL 0749-26-7500 FAX 0749-26-7505
大阪府小売市場総連合会	会長 森本 純二	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか6階	TEL 06-6947-4335 FAX 06-6947-4338
大阪府商店街連合会	事務局長 満園 賢司	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか6階	TEL 06-6947-4334 FAX 06-6947-4338

## 【関連団体等 4】

団体名	委員名	所在地	連絡先
(公財)大阪みどりのトラスト 協会	常務理事兼事務局長 諸岡 充	〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟11階西	TEL 06-6614-6688 FAX 06-6614-6689
大阪府地球温暖化防止活動推進 センター	事務局長 奥田 毅	〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 (一財)大阪府みどり公社内	TEL 06-6266-1271 FAX 06-6266-8665
大阪自動車環境対策推進会議	環境保全課長 堀川 浩	〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎21階 環境管理室環境保全課内	TEL 06-6210-9586 FAX 06-6210-9575
大阪美しい景観づくり推進会議	事務局： 建築指導室建築 企画課長 三崎 信顕	〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎27階 建築指導室建築企画課内	TEL 06-6210-9718 FAX 06-6210-9714

## 豊かな環境づくり大阪府民会議の活動経過

平成 6年11月10日	<p>豊かな環境づくり大阪府民会議 設立総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府民会議の規約の制定、議長の選出等</li> <li>・ 環境基本条例第20条に規定する「地球環境保全行動指針」の策定に取り組むことを決定</li> </ul>
平成 7年 2月 3日	<p>第2回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「地球環境保全行動指針（素案）」の検討</li> </ul>
平成 7年 5月23日	<p>第3回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「地球環境保全行動指針」の最終案について</li> <li>・ 府民会議の行動計画の策定に取り組むことを決定</li> </ul>
平成 7年 6月 5日	<p>“地球環境を守ろう”府民の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「地球環境保全行動指針」の策定</li> </ul>
平成 7年11月 6日	<p>第4回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪行動計画（仮称）」骨子について検討</li> </ul>
平成 8年 3月 1日	府民会議情報誌“かんきょう夢ひろば”創刊
平成 8年 6月 5日	<p>第5回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪行動計画」の策定</li> </ul>
平成 8年12月17日	平成8年度大阪府ローカルアジェンダ21推進活動奨励事業の実施
平成 9年 3月28日	<p>第6回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」実施要領を決定</li> <li>・ インターネットによる「かんきょう交流ルーム」の開設について決定</li> <li>・ 「平成9年度豊かな環境づくり大阪行動計画」構成案を決定</li> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪府民の集い」の開催を決定</li> </ul>
平成 9年 6月 5日	「かんきょう交流ルーム」開設
平成 9年 6月24日	<p>第7回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> <li>・ 「平成9年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> </ul>
平成 9年 7月24日	<p>豊かな環境づくり大阪府民の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者表彰式</li> <li>・ かんきょう講演会</li> </ul>
平成10年 1月20日	<p>第8回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成10年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「豊かな環境づくり府民シンポジウム（仮称）」の開催の決定</li> <li>・ 行動の支援事業の拡充等の決定</li> <li>・ 府民会議の入会規定の決定と国際ロータリー第2660地区の入会の決定</li> </ul>
平成10年 5月 7日	<p>第9回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成10年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成10年 6月 5日	<p>豊かな環境づくり大阪府民の集い</p> <p>第1部・「おおさか環境賞」受賞者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境にやさしい暮らしのアドバイス</li> <li>・ かんきょう講演会</li> </ul> <p>第2部・炸裂！和太鼓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 爆笑！えころじ～寄席</li> </ul>

平成11年 1月19日	<p>第10回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成11年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪府民の集い」の開催の決定</li> <li>・ 「グリーン購入啓発キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 行動の支援事業の拡充等の決定</li> </ul>
平成11年 6月 7日	<p>第11回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成11年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成11年 6月24日	<p>豊かな環境づくり大阪府民の集い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」表彰式</li> <li>・ グリーンコンシューマー入門講座 ～買物からライフスタイルを変える～</li> <li>・ 環境にやさしい商品の展示会</li> </ul>
平成11年10月	グリーン購入キャンペーンの実施
平成12年 1月31日	<p>第12回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成12年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「グリーンコンシューマーガイドブック（仮称）作成事業」の実施の決定</li> </ul>
平成12年 6月 8日	<p>第13回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成12年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> <li>・ ライオンズクラブ国際協会 335 - B 地区の入会の決定</li> </ul>
平成12年 6月24日	<p>グリーン購入が社会を変える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「食から環境を考えるーリサイクル料理ー」</li> <li>・ 「おおさか環境賞」表彰式</li> <li>・ シンポジウム「グリーン購入が社会を変える」</li> </ul>
平成12年10月	グリーン購入キャンペーンの実施
平成13年 1月30日	<p>第14回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成13年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「環境を考える府民のつどい（仮称）」開催の決定</li> </ul>
平成13年 5月29日	<p>第15回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成13年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成13年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成13年 6月 6日	<p>環境を考える府民のつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」表彰式</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄付者感謝状贈呈式</li> <li>・ 講演「感じとることの大切さ」</li> </ul>
平成13年10月	グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成14年 1月18日	<p>第16回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成14年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入／NO!!包装キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「環境を考える府民のつどい（仮称）」開催の決定</li> </ul>
平成14年 5月28日	<p>第17回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成14年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成14年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成14年 6月11日	<p>「環境を考える府民のつどい」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おおさか環境賞」表彰式・受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄付者感謝状贈呈式</li> <li>・ 講演「大阪の水、世界の水ー第3回世界水フォーラムの役割」</li> </ul>

平成14年10月	グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成15年 1月21日	第18回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成15年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入／NO!!包装キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「環境を考える府民のつどい（仮称）」開催の決定 等</li> </ul>
平成15年 5月19日	第19回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成15年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成15年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成15年 6月15日	環境を考える府民のつどい ～おおさか環境賞表彰式・グリーン購入シンポジウム～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおさか環境賞表彰式、受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄附者感謝状贈呈式</li> <li>・ グリーン購入シンポジウム  基調講演「私のグリーン購入」  グリーン購入について（解説）  パネルディスカッション「グリーン購入が創る持続可能な社会」等</li> <li>・ 環境配慮型商品等展示会</li> </ul>
平成15年10月	グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成16年 2月10日	第20回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成16年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入／NO!!包装キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「環境を考える府民のつどい（仮称）」開催の決定 等</li> </ul>
平成16年 6月 1日	第21回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成16年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成16年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 「おおさか環境賞」受賞者を決定</li> </ul>
平成16年 6月25日	環境を考える府民のつどい <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおさか環境賞表彰式、受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄附者感謝状贈呈式</li> <li>・ 講演「環境にやさしいライフスタイルとふるしきの活用」</li> </ul>
平成16年10月	グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成17年 1月31日	第22回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成17年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 「グリーン購入／NO!!包装キャンペーン（仮称）」の実施の決定</li> <li>・ 「環境を考える府民のつどい（仮称）」開催の決定 等</li> </ul>
平成17年 5月31日	第23回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成17年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成17年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 「おおさか環境賞実施要領」改正の決定 等</li> </ul>
平成17年 6月18日	環境を考える府民のつどい <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「わたしのスローライフ」</li> <li>・ 取組報告「企業の立場で進めるエコライフについて」他、意見交換等</li> </ul>
平成17年 6月20日	環境を考える府民のつどい <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおさか環境賞表彰式、受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄附者感謝状贈呈式</li> <li>・ 講演「私と自転車と地球のいい関係」、演奏会</li> </ul>
平成17年10月	環境にやさしい買い物キャンペーン グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成18年 2月 8日	第24回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成18年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成18年度府民会議事業（案）について</li> </ul>
平成18年 6月 6日	第25回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成18年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成18年度府民会議事業の決定</li> </ul>

平成18年 6月27日	<p>環境を考える府民のつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおさか環境賞表彰式、受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄附者感謝状贈呈式</li> <li>・ 環境保全活動の取組み報告</li> <li>・ 講演「企業の環境問題への取組みに貢献するエコファンドについて」</li> <li>・ 講演「地域に密着した環境銀行の取組み」</li> </ul>
平成18年10月	環境にやさしい買い物キャンペーン グリーン購入／NO!!包装キャンペーンの実施
平成19年 2月 6日	<p>第26回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成19年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成19年度府民会議事業（案）について</li> </ul>
平成19年 6月 7日	<p>第27回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成19年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成19年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成19年 6月26日	<p>環境を考える府民のつどい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ おおさか環境賞表彰式、受賞者活動事例発表</li> <li>・ 大阪府環境保全基金寄附者感謝状贈呈式</li> <li>・ 環境活動提案公募型補助金事業、環境教育推進モデル地域事業の取組み報告</li> <li>・ 講演「NPO等におけるマネジメントについて」</li> </ul>
平成19年10月	環境にやさしい買い物キャンペーン ～グリーン購入／NO!!包装キャンペーン～の実施
平成20年 1月24日	<p>第28回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成20年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成20年度府民会議事業（案）について</li> </ul>
平成20年 9月 8日	<p>第29回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成20年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成20年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成20年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成21年 2月10日	<p>第30回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな環境づくり大阪府民会議の運営（案）について</li> <li>・ 「平成21年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成21年度府民会議事業（案）について</li> </ul>
平成21年 6月17日	<p>第31回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成21年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 平成21年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成21年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成22年 1月20日	<p>グリーン購入セミナー in 大阪 の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演「“グリーン購入”に人類の未来がある」</li> <li>・ 事例発表 阪急阪神ホールディングス(株) 他</li> </ul>
平成22年 2月 8日	<p>第32回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成22年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成22年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成22年 6月29日	<p>第33回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府民会議規約の一部改正</li> <li>・ 「平成22年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 「環境壁紙コレクション事業」について</li> </ul>
平成22年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成22年12月14日	<p>グリーン購入セミナー in 大阪 の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演「信念に基づいてグリーン購入し、低炭素革命を進めよう！」</li> <li>・ 事例発表 JAたじま（たじま農業協同組合） 他</li> </ul>

平成23年 2月 8日	<p>第34回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「環境壁紙コレクション」表彰作品の選定結果について</li> <li>・ 「平成23年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成23年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成23年 6月28日	<p>第35回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節電の取組みについて</li> <li>・ 「平成23年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 「おおさか節電チャレンジSHOP」事業について</li> <li>・ “かんきょう交流Room” 掲示板「エコ交流ボックス」の閉鎖について</li> </ul>
平成23年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成23年11月30日	<p>グリーン購入セミナー in 大阪 の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演「3. 11後のグリーン購入」</li> <li>・ 事例発表 佐賀市、帝人ファイバー(株)、(株)タカラトミー</li> </ul>
平成24年 2月 9日	<p>第36回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「環境壁紙コレクション」表彰作品の決定</li> <li>・ 「平成24年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成24年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 府民会議の組織変更及び府民会議規約等の一部改正</li> </ul>
平成24年 6月28日	<p>第37回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「平成24年度豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 大阪府における環境施策の取組状況に係る意見交換</li> <li>・ 今夏の節電対策について</li> </ul>
平成24年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成25年 2月13日	<p>第38回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「環境壁紙コレクション」表彰作品の決定</li> <li>・ 「平成25年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成25年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 府民会議規約等の一部改正</li> <li>・ 今後の府民会議について意見交換</li> </ul>
平成25年 6月27日	<p>第39回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <p>&lt;第1部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発掘！おおさかエコ事典」事業実施の決定</li> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 府民会議規約等の一部改正</li> <li>・ 大阪府における環境施策の取組状況に係る意見交換</li> </ul> <p>&lt;第2部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演「浪速、大坂、大阪の自然環境と生物多様性」</li> <li>・ 事業紹介・活動報告</li> </ul> <p>パナソニック株式会社エコソリューションズ社  (平成24年度「おおさか環境賞」大賞受賞団体)  NPO法人中小企業サポート隊  (平成24年度「大阪府環境保全活動補助金」交付団体) 他</p>
平成25年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成26年 2月14日	<p>第40回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総会のカーボン・オフセットについて</li> <li>・ 「環境壁紙コレクション」表彰作品の決定</li> <li>・ 「平成26年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・ 平成26年度府民会議事業の決定</li> <li>・ 次回総会の二部制実施を決定</li> </ul>
平成26年 6月 7日	知ろう！学ぼう！大阪南港エコフェスタの開催（大阪府、大阪市等とともに主催）
平成26年 6月16日	<p>第41回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <p>&lt;第1部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発掘！おおさかエコ事典」事業（大学編）及び「環境壁紙コレクション」事業の今後の対応について検討</li> <li>・ 「豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・ 大阪府における環境施策の取組状況に係る意見交換</li> </ul>

	<p>&lt;第2部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「市場を動かすあなたの選択！グリーン購入で築く明日の豊かな商都大阪」</li> <li>・事業紹介・活動報告</li> </ul> <p>地球環境関西フォーラム 日本野鳥の会大阪支部 他</p>
平成26年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成27年 1月30日	<p>第42回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境壁紙コレクション」表彰作品の決定</li> <li>・「平成27年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・平成27年度府民会議事業、次回総会（二部制）の方向性の決定</li> </ul>
平成27年 6月13日	<p>知ろう！学ぼう！大阪南港エコフェスタ2015の開催 （大阪府、大阪市等とともに主催）</p>
平成27年 6月26日	<p>第43回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <p>&lt;第1部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当面の方向性と今年度実施事業等について検討</li> <li>・「豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・大阪府における環境施策の取組状況に係る意見交換</li> </ul> <p>&lt;第2部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「環境教育を解すー将来世代の学びのためにー」</li> <li>・事業紹介・活動報告</li> </ul> <p>追手門学院大学 経営学部 水野ゼミ 新関西国際空港株式会社 他</p>
平成27年 9月 9日	「学生による環境ワークショップ」を試行実施
平成27年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成28年 1月29日	<p>第44回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境壁紙コレクション」「おおさかエコムービーコレクション」表彰作品の決定</li> <li>・「平成28年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・平成28年度府民会議事業の決定</li> </ul>
平成28年 6月 4日	<p>知ろう！学ぼう！大阪南港エコフェスタ2016の開催 （大阪府、大阪市等とともに主催）</p> <p>第45回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <p>&lt;第1部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の実施事業等についての審議</li> <li>・「豊かな環境づくり大阪行動計画」策定</li> <li>・大阪府における環境施策の取組状況に係る意見交換</li> </ul> <p>&lt;第2部&gt;大阪南港エコフェスタのセミナー特設会場で共催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「ご家庭ですぐにできる！得する！おすすめエコアクション」</li> <li>・事業紹介・活動報告</li> </ul> <p>大阪工業大学水辺クラブ 生活協同組合コープこうべ大阪北地区（大阪府北摂エリア）</p>
平成28年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成28年12月10日	「学生による環境ワークショップ」として、「おおさかエコチャレンジミーティング」を実施
平成29年2月17日	<p>第46回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境壁紙コレクション」「おおさかエコムービーコレクション」表彰作品の決定</li> <li>・「平成29年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・平成29年度府民会議事業案の策定</li> </ul>
平成29年10月	環境にやさしい買い物キャンペーンの実施
平成29年11月5日	環境キッズファミリー交流フェスタの開催
平成29年12月9日	学生による環境ワークショップ（学生エコチャレンジミーティング）の実施
平成30年2月24日	<p>おおさか環境デジタルポスターコンテスト表彰式</p> <p>第47回豊かな環境づくり大阪府民会議 総会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成30年度豊かな環境づくり大阪行動計画骨子」の決定</li> <li>・平成30年度府民会議事業案の策定</li> </ul>



## おわりに

～ SDGs を意識した行動計画の策定について ～

2015年9月の国連総会において、世界が直面する環境、政治、経済の課題の解決に向けて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。そこには、先進国を含む国際社会全体が協働して取り組む目標として、教育、水・衛生、エネルギー、持続可能な都市、持続可能な生産と消費、気候変動、海洋資源、陸域生態系、パートナーシップなど、17のゴールが掲げられた「持続可能な開発目標（SDGs）」が設定されています。

政府は2016年に持続可能な開発目標（SDGs）推進本部を設置し、実施指針を策定して積極的に取り組むとともに、2018年4月に閣議決定した「第五次環境基本計画」においては、今後の環境政策の展開の基本的考え方のひとつとして、複数課題の統合的な解決を目指すといった「SDGsの考え方の活用」を提示しています。

府民会議では、「豊かな環境づくり大阪行動計画」において、「環境に配慮した暮らし・事業活動」、「自然と共生する社会づくり」、「ゆとりと潤いのある美しいまちづくり」、「豊かな環境を育む人づくり」の4つの“基本理念”を掲げ、府民会議の構成団体が協働して取り組む“重点行動”を設定して、豊かな環境づくりに向けた様々な行動に取り組んでいますが、世界全体で横断的に設定された目標の達成に向けて、住民・NPO・企業・行政が協働して取り組むというSDGsの意義と共通するものです。

このため、今後の行動計画の策定においては、国際的に取組まれるSDGsを意識し、環境・経済・社会の統合的向上をめざしつつ、持続可能で豊かな環境づくりを進めていくための行動計画の策定が求められていると考えます。

豊かな環境づくり大阪府民会議

議長 尾崎 博明



“かんきょう交流Room”は、豊かな環境づくり大阪府民会議のホームページです。

また、府民会議が主体となって実施している事業についてもその内容を詳しく紹介しているほか、府民会議の電子広報誌「かんきょう夢ひろば」も掲載しています。

是非、“かんきょう交流Room”をご覧ください、本冊子と併せてご活用ください。

豊かな環境づくり大阪府民会議のホームページ

## かんきょう交流Room

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/index.html>

かんきょう交流ルーム

検索

豊かな環境づくり大阪府民会議 平成30年9月

事務局：大阪府環境農林水産部エネルギー政策課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎22階

TEL 06(6210)9549 FAX 06(6210)9259